

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

1102

記入 昭和 59 年 4 月 21 日

調査者氏名 花田 真人 (印)  
寺田 雄一 (印)

105 野 菜

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) Horticultura (日本語) 野菜園芸	新規 <b>交替</b>	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	1985年 4 月	
(1) 配属先 <b>農牧省 国立農業試験場</b>					
① 配属先名称 (現地公用語): <b>農牧省</b> (日本語): <b>Ministerio de Agricultura y Ganaderia</b>					
② 隊員勤務先名称: <b>Instituto Agronómico Nacional</b> 日本語名称 ( <b>国立農業試験場</b> ) 所在地: <b>Ruta II, Km 48.5 Caacupé,</b> 主要都市 (アスンシオン) から 48.5 キロ					
③ 事業規模及び内容: <b>パラグアイ 国一ヶ所を誇る国立農業試験場。圃場面積 300ha, 73の部門 (小麦, 大豆, 番鈴薯, マンジョウカ, トウモロコシ, 土壌, 棉花, タバコ, 園芸, 病害虫, 植物病理, 農業機械) から成り立ち, それぞれ試験テーマを定め データを取りまとめている。</b>					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): <b>実験器具等の整備は何もない。しかし, 理がい施設。トラクターなどは充分利用できる。</b>					
(2) 隊員の業務内容 <b>自分で研究テーマを設定しての, 業務遂行となる。</b>					
① 隊員の業務上の地位: <b>農業技師 (Ingeniero Agrónomo)</b>					
② 技術の範囲: <b>技術については, 初歩的なもので対応できるが, 実験 (例えば, 葉分析等) はできない状態である。</b>					
③ 業務の形態: <b>現在, 熱帯果樹類 (バナナ, パインナップル) 野菜類 (トマト, イチゴ, トマト) に関しては, CREDICOOP の出資によって 各試験栽培が実施されているが, 他の作物に関しては, 現状維持にほぼ近い。また, 基本販売 (カボチャ類, バナナ, マンゴ, フドゥウ 陰樹類) にかまけている。</b>					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: <b>大卒 4人 農畜卒 2人 (園芸部のみ) の人員)。パラグアイにおいては, 高い。</b>					
⑤ 現地で利用できる機材: <b>顕微鏡, デジタルバラン (500g まで), ノギス, 糖度計, 定置バサミ, 堆木アキフ, 背負動機, 等。</b>					
⑥ 第3国人等の配置状況: <b>中国人, 仏人 各専任家</b>					
⑦ 使用する言語: <b>スペイン語 グアラニー語。</b>					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: <b>現在まで, 2名の隊員が入っているが, カボチャ類等の位置づけは, 一応確立しており, 今回は野菜園芸者の不足, また 技術水準の向上を目的として, 交替隊員を決定した。また, 試験手帳も相当多額の手事も CREDICOOP からできる。</b>					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): <b>最低条件として大卒が望ましいが経験者であれば問題はない。しかし 重要なポストは, 全て大卒で占められている。</b>					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

1103

記入 昭和 58 年 12 月 1 日

調査者氏名 花田真人 (花田) 駒形光彦

105 野 菜

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
110717 AI	(現地公用語) Extensionista (日本語) 営農指導員	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	59年8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganadería (日本語): 農牧省					
② 隊員勤務先名称: Centro Regional de Desarrollo Rural / S.E.A.G. 日本語名称(農村開発局) 所在地: ITA 主要都市(アスルン)から 30.キロ					
③ 事業規模及び内容: 17の部落を傘下に持つ ITA地区の農牧普及局(S.E.A.G.)で、おとぎに近郊と地区の農村開発局の元締めでもある。所長以下 12名の職員で S.E.A.G. と C.R.D.R.の業務を行っている。ITAは近郊野菜栽培地帯(トマト、レタス、etc.)他綿、とうもろこし。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 営農指導員					
② 技術の範囲: 場所柄、野菜栽培農家が、指導員としての一般的な指導より、野菜・蔬菜栽培指導に技術指導の重点を置くケースが考えられる。					
③ 業務の形態: ○ カウンターパートと各部落を巡回指導 ○ 所長達と他地区を巡回指導					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパート = 農学校卒, 20才。					
⑤ 現地で利用できる機材: クワ、ツバハル等 簡便なもの					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スパイン語, グラニ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ITAは近郊野菜栽培地帯として近年急速に脚光を浴びている。当開発局に所長以下 12名の職員が居る。担当地域が広い為、比較的専門的指導がなされるに任じてない。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ 農業改良普及員免許取得者が望ましい。 ○ 野菜・蔬菜栽培の経験者。					
※ 事務局記入					

## 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和58年2月28日

105 野 菜

調査者氏名 川添浩正

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ボリビア	(現地公用語) PRODUCCION DE	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	SEMILLAS DE HORTALIZAS	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語) 野菜種子生産	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

## (1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): INSTITUTO BOLIVIANO DE TECNOLOGIA AGROPECUARIO (IBTA)  
 (日本語): ボリビア農業技術研究所
- ロ. 隊員勤務先名称: SIPES DE IBTA COCHARANBA 日本語名称 (シエス イフ研究所)  
 所在地: SIPES村 主要都市からの距離 (コチャラより30キロ)
- ハ. 事業規模及び内容: 技術者4名 従業員0 近郊の1,000家族を指導

ニ. 設備概要: ジープ4台 事務所 宿泊施設2棟

## (2) 隊員の業務内容:

- 同地域に於ける野菜種子生産技術の指導並びに病理関係の指導を望んでいる
- 同地は海拔2000m程度であり、就労環境が悪く農産物の増産の可能性が大いである

## (3) 受入希望の背景と受入国の期待:

同国は現在急激(=経済変化が)すすんでおり、同国としては農業開発と産業課題に取り組んでいる。従って受入側の期待は大きいものがある。

## (4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

農業高校以上または大学卒 (申請書には大卒と記載されるが、直接IBTAに問合せるとは、高卒でも経験豊富であれば可との事)

修完日 9 0 10 12 2

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 58 年 2 月 28 日

105 野 菜

調査者氏名 川添浩二

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ボリビア	(現地公用語) MANEJO DE VIVEROS	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	INVERNADEROS DE PLASTICO	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語) 苗床指導 (ビニールハウス)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): INSTITUTO BOLIVIANO DE TECNOLOGIA AGROPECUARIA (IBTA)

(日本語): ボリビア農業技術研究所

ロ. 隊員勤務先名称: Patacanya - La Paz 日本語名称 (パタカヤ IBTA 研究所)

所在地: パタカヤ村 主要都市からの距離 (バスより 100 キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 技術者 3 名 従業員 10 名 近郊農家 300 家程を指導

ニ. 設備概要: ジープ 3 台 トラック 1 台 宿泊施設 3 名 事務所

(2) 隊員の業務内容:

ビニールハウス栽培指導 維持管理

同地域には広大な土地があり、伊とん心耕作されている状況にある。同地域の土地は多岐にわたる利用用途には様々な困難を伴うと思われる。バスに近く市場性が高いので果物栽培に地域での取り組み。従って急ぎな方針を立てる必要がある。バスに近く市場性を調査し、栽培を求めよう。このため隊員の任務とする。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

同国は現在、急激に経済悪化がすすんでおり、同国では農業開発を重要課題として取り組んでいる。従って受入国の期待は大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

農業高校の... 大学卒 (申請書には大卒と記載されているが IBTA に直接届けたら... 高卒で経験豊富であれば可とする)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

720

記入昭和 57年 7月 日

106 果 樹

調査者氏名 新保昭治

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン	(現地公用語) Pomology (Fruit Growing) (日本語) 果樹	(男) 1人 (女) 人 (どちらでも可) 人	訓練開始 58年 4月 派遣予定 58年 8月 受入期限58年8月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Mountain State Agricultural College (MSAC)  
(日本語): 山岳州立農科大学

ロ. 隊員勤務先名称: MSAC Pomology Project 日本語名称 (果樹プロジェクト)  
所在地: La Trinidad, Benguet 主要都市からの距離 (バギオより 6キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 大学構内の約5haの圃場で、温帯性果樹の苗木生産及び果実生産を行っている。またMSAC所有の山地約350haと開墾し、温帯果樹園を造成する。このうち既に15haは造成済み。  
ニ. 設備概要: 事務所、教室、用具室を備えた建物、グリーンハウス2棟。  
詳細は別紙の写真と参照された。

(2) 隊員の業務内容: Project内に栽植されている温帯果樹(各種カンキツ類、ブドウ、カキ、リンゴ等)の栽培管理とそれに伴う栽培技術の研究、上記果樹のうち、今後は温州カンと夏カンが中心になってゆく。その他に Agro-Forest Project の expansion にも関与する。

- ① 隊員の業務上の地位: Pomology Project 向けの技術者。
- ② 技術の範囲: 温帯果樹の苗木生産から果実生産に至るまでの全般的な栽培知識とそれに伴う技術、特にカンキツ類に関する深い栽培技術と接木技術が要求される。
- ③ 業務の形態: 現在はカンキツとブドウの栽培管理が業務の中心であるが、交替隊員にはカンキツ類の苗木生産とその後の一般農家への普及活動が期待されている。ごくまれに、大学生を対象として授業を行うこともある。
- ④ カウンターパート: Mr. テイパ (34才)、MSAC 卒、同大学で修士号を修得、現在は園芸学の教授、温帯果樹栽培に関する研修をオーストラリアと日本で受けた経験もあり、人間的にも技術的にも非常に優秀な人物である。
- ⑤ 現地で利用される材料: 諸農機具、耕耘機、その他通常の業務上は不自由はない。
- ⑥ 職場に於ける国人: JOCV (農業土木隊員) 1名。
- ⑦ 使用する言語: 英語あるいはイロカ語 (当地の英語水準はかなり高いので、英語だけでも可能)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 山口明德隊員(55年1次、果樹)の交替隊員として、Benguet州の比較的冷涼な気候を利用して、当地に温帯果樹産業を育成しようというのが最終目標であり、現在はMSACのPomology and Agro-Forestation Projectがその中心になって動いている。JOCV隊員はこの計画の進行を技術的な面からサポートする。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 大学(農学部、果樹専攻)卒で実務経験が1年以上ある人。あるいは、実務経験の豊富な人であれば、高卒でも可。特にカンキツ類の栽培に精通している人。

運転免許を取得していること。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

表 伸一郎

記入昭和57年8月9日

106果

樹新22

調査者氏名 永井秀史

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
Bangladesh	(現地公用語) Horticulture	(男) 1人	訓練開始 58年46月
	(日本語) 106 果樹	(女) 人	派遣予定 58年8-10月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Citrus and Vegetable Seed Research Centre  
 (日本語): 柑橘野菜種子研究センター

ロ. 隊員勤務先名称: Ishurdi Sub-Centre 日本語名称 (イシュルディサブセンター)  
 所在地: Ishurdi, Pabna 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: イシュルディ地域農業試験場内に位置する柑橘類を中心とした4.79-1の柑橘野菜研究センター

ニ. 設備概要: 事務所, ワークショップ, 倉庫, 研究圃場 (灌漑設備有り), 職員宿舎, 給電, 給水設備, 電話有り.

(2) 隊員の業務内容:

- 1) 隊員の業務上の地位: 主任研究員と研究員の中間。隊員の技術能力によっては、主任研究員と同等に与えられる。
- 2) 技術的範囲: メインセンターから出される柑橘の研究テーマの遂行 (対報告書提出義務有り) と柑橘を中心とした果樹の栽培管理 (施肥, 病虫害防除, 挿木, 整枝剪定等) の指導。扱う果樹は, マンガロー, マンガロー, マンガロー, マンガロー, マンガロー等。
- 3) 業務の形態: メインセンターの指示に基づき上記業務を研究員と共にこなす。
- 4) カウンターパート: 柑橘の研究員が57年より野菜の研究員になり、現在、柑橘の研究員は空席
- 5) 現地で利用できる機材: トラクター, 耕耘機, 動力ポンプ, 肩掛噴霧器, 台ばかり (29, 52kg), ビン
- 6) 職場に在る第3国人専門家: メインセンターに JICA 専門家4名 (1-2名 / 柑橘 / 野菜 / 調整員1) がいるが, 58年11月に全員帰国予定。
- 7) 使用言語: ベンガル語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: CVSRC は, Bangladesh Agricultural Research Institute (BARI) の一部門を拡充して, JICA 協力により設置された。(1977~1983年のプロジェクト) 隊員は, 外国より導入した柑橘の栽培適応や現在在来柑橘の生産性向上をめざした試験研究及び普及に寄与することが期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):  
 大学農学部卒が望ましい。資格・実務経験は特に問わないが、果樹栽培に関しては、浅くとも広い知識が要求される。挿木技術を有することは不可欠条件。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

72

記入 昭和 59 年 9 月 12 日

調査者氏名

106 果 樹 中 願 正 孝

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール	Citrus Cultivation 柑橘類栽培	新規 交替	(男) 2 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture, Department of Agriculture (日本語): 農林省 農業局					
② 隊員勤務先名称: Shinduli Agri-station 日本語名称(シンドリ農場)					
所在地: シンドリ郡, シンカイル郡 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: シンドリ(標高約450m) シンカイル(標高1500m) 両郡における果樹栽培の現状は 概率的に柑橘類が入っている程度であるが、シンドリ農場でシナールスチアの苗木 約1万本育苗しており、これを地2部に普及している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 農場の面積約4ha (農場4.5ha, 建物2.5ha) 農具類使用済 有施設(48バッド), 5.5 ガラス室					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: ネパール政府3等クラス					
② 技術の範囲: 苗木 繁殖・苗木生産に加え、柑橘類の知識					
③ 業務の形態: シンドリ農場内及び、周辺農家に付し (1) 同地、暖帯性気候に適した果樹本国を つくり、優良品種を繁殖 (2) 栽培意欲の高いシナールスチア(温州ミカン)を中心に、 育苗部内を充実し、普及に付する (3) シナールスチアの苗木性増大に付、価格崩壊 を防ぐための新栽培法 (4) 苗木 繁殖 (5) 苗木 繁殖 (6) 農民トレーニング					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: JT (Junior Technician) 及び JTA (Junior Technical Assistant) 地元農民					
⑤ 現地で利用できる機材: 繁殖バサミ等 ガラス室					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ネパール語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国には、柑橘栽培に適した山間地域が99%に わたり、農業普及所、農場 農民の3者共、豊穡土壌栽培技術に乏しい。昭和 56年以降、JICA職員が、行方不明な活動(特に苗木繁殖技術)に付して、高く 評価しており、又、期待も大きい					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農林省採用以上、果樹(柑橘類栽培)経験者(苗木繁殖経験)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

21

2

記入昭和58年3月15日

106果 樹

調査者氏名 小松 紀司

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ネパール	(現地公用語) CITRUS CULTIVATION (日本語) 柑橘類栽培	(男) 予2人 (女) 内定1人 (どちらでも可) 人	訓練開始 59年 4月 派遣予定 59年 7月 受入期限59年7月迄に現地到着のこと

(1) 配属先 Ministry of Food, Agriculture & Irrigation  
 1. 配属先名称 (現地公用語): Department of Agriculture  
 (日本語): 食糧農林省 農務局  
 2. 隊員勤務先名称: Eastern Development Regional Directorate (日本語名称 (東部開発農務局))  
 所在地: 東部地域 主要都市からの距離 (より キロ)  
 3. 事業規模及び内容: National Citrus Development Programme (ネパール柑橘類開発計画) はその中心として6地区に実施されている。現在、上記各州、田舎各階層の施設中にある。

二. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

- ① 開発計画の中で柑橘類栽培専門技術者となる。
- ② 指定地区の地元農民を対象に栽培の経営を指導する。
- ③ 地元農民に苗木、播種、育苗、施肥、灌水、軟弱の病虫害予防、摘果、剪定、追肥、つき木等一連について、柑橘園経営者として地元の栽培、支柱、刈り込み、除草、施肥、灌水、軟弱、病虫害予防、剪定、剪定等について指導する。
- ④ 各地区の Junior Technician 又は Junior Technical Assistant の担任者として、対象は J.T., J.T.A. 地元農民とする。
- ⑤ 衛生管理
- ⑥ 他
- ⑦ ネパール語

\* その他事務として、一般農家(稲作、野菜)の指導も要求される。果樹の事務については幅広くはならないが、果樹を中心に指導することを志すのでない。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ネパールの気候条件が柑橘類栽培に適地であり、農民の健全作物としての市場を高める意向がある。技術者不足により本計画通り進まず、日本の先進技術を導入し、計画をより早く促進せしめる希望がある。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

学歴は同職の場合には実際に果樹園に6年以上の経験栽培を(2)年(1)年以上)経験者か望ましい。但し、農学高校卒業以上とする。



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

NO. 121 <sup>23</sup>

記入 昭和 59 年 3 月 18 日

調査者氏名 美 子 美 樹

106 果 樹

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) Fruit Farming (日本語) 果樹	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	59年 月	

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Youth Affairs and Employment  
(日本語): 青年雇用省
- ② 隊員勤務先名称: NYSC 日本語名称 ( )  
所在地: Amparai 主要都市 (コロンボ) から 250 キロ
- ③ 事業規模及び内容: NYSC は 17 のセクターを保有し、農村青少年に技術取得の機会を与えている。
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 教官
- ② 技術の範囲: ミカンを中心に訓練生に農業一般に関する知識を伝える。
- ③ 業務の形態: 20名の訓練生に6ヶ月間、農業を教える。又、果樹公園 (ミカン類中心) を造成する。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 有。

⑤ 現地で利用できる機材: 有。

⑥ 第3国人等の配置状況: なし。

⑦ 使用する言語: シンハラ、英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: JOCVにたいして絶大な期待の基。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

○農高卒以上の学歴 ○経験2年以上

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

19

記入 昭和 59 年 9 月 8 日

調査者氏名

駒澤彰夫 (印)

106 果 樹

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名*
エチオピア	(現地公用語) Fruits Growing (日本語) 果樹	新規 交替	(男) 人 (女) 人 男女不問 1人	60年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture (日本語): 農業省					
② 隊員勤務先名称: Agricultural Development Dept. 日本語名称(農業開発局園芸課) 所在地: Addis Ababa P.O.Box 62347 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: 全国各州(14州)の農業開発の指導的部局 農民に対する技術の普及, 改善指導及び 生産増加の為の研究, 試験などを行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 特別な地位はないが技術指導者又はアドバイザーとなる。					
② 技術の範囲: 柑橘類を中心に熱帯果樹(パパイヤ, マンゴー, パインアップル 等)の栽培技術指導					
③ 業務の形態: ○ ADDのカウンターパートと共に担当州に出張し, 農業 協同組合の農場や ADD 付属デモンストラーションファーム において指導に当る。 ○ 場合によっては, 担当州のひとつに長期滞在し, 周辺 農民, 関係技術者への指導を行なう。現段階で予定 される担当州は Gondar, Gojam の両州である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 農業専門学校卒 25~30才位。経験は多く技術水準は低い。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: 英語, アムハラ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国は果物の種類が豊富で生産も多い。しかしながら 栽培技術は未熟で低い。 隊員の協力によって基礎技術の習得と, 適地適産 の方向づけが望まれている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農学部卒程度 1~2年の経験を有する者が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

57

記入 昭和 59 年 9 月 12 日

調査者氏名 熊野秀一

106 果 樹

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニヤ国	(現地公用語) Fruits Growing	新規 交替	(男) 1人	60年8月	
	(日本語) 果樹		(女) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education, Science and Technology					
(日本語): 教育科学技術省					
② 隊員勤務先名称: JKCAT					
日本語名称(当地ケニヤ語): 農工大					
所在地: P.O. Box 62000, Nairobi					
主要都市(ナイロビ市)から 40キロ					
③ 事業規模及び内容: 農業工業分野の開発発展に必要な中堅技術者を養成する大学。日本の無償資金協力(約48億円)により昭和56年5月開校。現在農場整備(約8億円)実施中。農学部3学科(園芸 農業工学 食品加工)。工学部3学科(林業工学 土木建築)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 暖房。学生数800名。ケニア人教師80名。日本人教師40名。建物。内部設備。教材。林業と日本と同水準以上を完備している。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農場長補佐					
② 技術の範囲: 苗木生産から植付後の後の肥培管理。大学付属農場であり実験実習用の特殊環境下での管理も可能である。					
③ 業務の形態: JKCAT 既派遣隊員は“教室型”として活躍している。本件は付属農場に於いて直接栽培に携わる“現場型”の業務である。地位的には農場長補佐だが、実際は圃場を管理している Demonstrator (栽培主任) と協力し業務を遂行するに似ている。従って Demonstrator が実質的の主任となる。					
業務は苗木生産から収穫後管理まで含めた栽培全般。展示圃の意味もある。植付の種類は多岐に亘る。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 経験に基づき判断。自身による判断。決断はケニア。高学年 20前後。					
⑤ 現地で利用できる機材: JKCAT が日本の援助で設立されたものであり、特別なものも除き殆どどの苗圃も機械は整備している。日本人専門家の助言協力も得られる。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 昭和59年度無償資金協力で付属農場 144ha 3320ha に灌漑設備を設置している。集約農業を学ぶ。本学に於いて灌漑水不足が殆ど実地実習が出来ない。水の問題が解決され農場が本格稼働することによって集約農業を遂行。日本の技術者に期待するところがある。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
大学卒					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

48

記入 昭和 59 年 9 月 2 日

調査者氏名 熊野秀一

106 果 樹

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Horticulture (Oltus Fruits Specialist) (日本語) 果樹 (カキツ類中心)	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先 Ministry of Agriculture & Livestock Development					
① 配属先名称 (現地公用語): (日本語): 農業生産開発省					
② 隊員勤務先名称: District Agricultural Office - Trans Ngoria (トランスンギア県 農業事務所) 所在地: Kitale 主要都市 (ナクル) から 200 キロ					
③ 事業規模及び内容: District 内の 農業開発に関する全ての業務					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 農業事務所, 官立圃場					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 官立育苗場管理及び技術指導, 栽培普及並びに技術普及指導					
② 技術の範囲: 普及員に対する栽培技術指導, 育苗場での果樹の苗木生産指導 (カキツ類を中心), 農家を巡りて果樹の栽培技術指導。					
③ 業務の形態: 上記②にもおき, 官立育苗場での技術指導及び単車を利用して普及業務。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 農民は小学校卒業程度で技術水準は低い。普及員は農業研修所卒。カウンターパートは農科短大卒。					
⑤ 現地で利用できる機材: 配属先には通常必要と思われる機材は備えられている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: 英語, スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 1982年度のトランスンギア県内のカキツ栽培面積は約600haである。ケニア国内のカキツ栽培は近年カが入り込んでいるが, 地方農業事務所職員, 普及員, 栽培農民らのカキツ栽培に対する知識は乏しく, 果樹隊員の活躍が期待されている。またケニア全土にカキツの"グリーン病"が広がっており, グリーン病に対する現実的対処法を構える必要性から, 果樹隊員の重要度は高い。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ○カキツ栽培経験2~3年以上。学歴は同レベルが当国の事情を考慮するに大卒(農学部)以上が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

#15

記入 昭和 58 年 8 月 日

調査者氏名 小瀬川 修



106 果 樹

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガンビア	(現地公用語) Fruit Growing (日本語) 果樹	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	59年8月	
(1) 配属先 Ministry of Agriculture and Water Development					
① 配属先名称 (現地公用語): Department of Agriculture (日本語): 農業水資源開発省 農業局					
② 隊員勤務先名称: Department of Agriculture, Northern (日本語名称 (北部州農業局)) 所在地: Kasama局 (Province) 主要都市 (ルサカ) から 850 キロ					
③ 事業規模及び内容: (別の場所に移る可能性あり) 北部州農業局は農水開発省の管轄下にある。同局は作物一般、畜産生産と関係し、州農業局長以下 50人の行政マンと 150人の農業普及に従事する					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 人員を擁する。同州はいくつかの District に区分される。さらに District はいくつかの Sub-District に区分される。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 北部州農業局の コーヒー (主として) 技術アドバイザー					
② 技術の範囲: コーヒーに関する知識、技術。できれば カンキツ 類 についての知識があるとよりよい。					
③ 業務の形態: 北部州農業局の所有する コーヒー 育苗圃場で 苗木生産をしながら機会をみて農家への技術普及指導を行なう。同州農業局は現在、小規模農家への コーヒー の普及に力を入れており、そのために 良質の苗木生産とその配布に重点を置いている。一方、小規模ながら カンキツ 類 を栽培する農家が点在するので、このほうの指導も望まれている。					
対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 技術普及員は、Form 3 or Form 5 (中学の高校)卒業後、2年の専門教育を受けている。小規模農家の技術					
⑤ 現地で利用できる機材: ほとんどなし ↳ 水準は低い。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語、ベンバ					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 北部州は農業開発の遅れている地域であるが、これから、稲作の普及、コーヒーの生産、畜産物生産、灌漑調査等を重要な課題として力を入れてきているところである。しかし、いずれもこれらを実施するための技術者の不足に悩んでおり協力隊員の協力を求めているものである。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 農業大学校あるいは短大卒以上、実務経験 2~3 年以上あることが望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

廿六

106 果 樹

記入 昭和 58 年 2 月 日

調査者氏名 中 垣 長 目 至

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
カンガリア	(現地公用語) Fruit Growing (日本語) 果樹	新規 交替	(男) 1 人 (女) 1 人 (男女不問) 1 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Department of Agriculture (Water Development)					
(日本語): 農業水源(資)開発省農業局					
② 隊員勤務先名称: Department of Agriculture, Western Province (日本語名称: 西部州農業局)					
所在地: Mangu 港 (別の場所に移す可能性あり) 主要都市 (Lusaka) から約 600 キロ					
③ 事業規模及び内容: 西部州農業局は農業開発省の管轄下にある。同局は作物一般、畜産生産と肉類、州農業局長以下 200 人の人員を擁する。540 人が行政、160 人が農業普及に従事している。同州は 62 の District に区分され、District は 62 の Sub-District に区分され、さらに					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい) 各 Sub-District は 5 の Camp に分けられ、普及員が巡回している。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 西部州農業局の果樹技術アドバイザー					
② 技術の範囲: 温帯果樹一般に関する知識を行使。できれば熱帯果樹 (クワ、バナナ、アボカド、パイナップル、カニエーツ等) についての知識があるとよりよい。					
③ 業務の形態: 西部州農業局の所有する果樹育苗圃場で全て苗木生産をいから機会をみて農業への果樹普及指導を行う。同州農業局は現在、Mangu 近辺 (1ha)、Kaoma (Mangu から約 200km) (2ha)、Lukulu (Mangu から約 100km) (2ha) の 3 つの果樹育苗圃場を所有しており、Senanga (Mangu から約 100km) にも同圃場を設置予定にしている。現時点ではどの圃場を優先にするか未だ決定されていない。苗木はカニエーツ、マニエーツ、クワ等の他、バナナ等の可食果樹も栽培している。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: District の長は Form 5 卒業 3 年の専門教育を履修している。技術普及員は Form 3 or Form 5 (中学或高校) 卒業 2 年の専門教育を受けている。					
⑤ 現地で利用できる機材: 防除用スプレー缶 1 つあり。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: 英語, Lozi					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 西部州は農業開発の中心地であり、国際河川ザンベジ河流域を利用した稲作の普及、果樹の生産 (カニエーツ類、カニエーツ)、高層畑での牛豚繁殖管理の導入、飼育技術の改善、カニエーツ調査を毎年実施している。しかし、いまだにこれを実施するための技術者の不足に悩んでおり、この隊員の協力を求めているものである。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 農業大学校あり。1 年以上大学卒業以上、実務経験 2-3 年ありで可。					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 7月 20日

ザンビア

106 果 樹  
の 替

調査者氏名 宗良輪睦美

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派 遣 予 定
ザンビア	(現地公用語) Instructor of Fruits Growing	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 果樹栽培指導員	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配 属 先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Agriculture and Water Development

(日本語): 農業・水資源開発省

ロ. 隊員勤務先名称: Zambia Center for Horticultural Training 日本語名称 (ザンビア園芸訓練センター)

所在地: P.O. Box 525 Kalulush-Kitwe 主要都市からの距離 (Kitweより 22キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 当事業所は1962~1966年にかけて Kafue川一帯を基盤とする多目的な農業調査プラン「ファアラ灌漑プロジェクト」の一環として設立された。その後FAOの資金・技術援助のもとに5年契約で運営された後、1975年当国政府に移管され、野菜栽培、果樹栽培、灌漑の3部門を有する「ザンビア園芸訓練センター」として今日に至っている。敷地 70ha (灌漑地 38ha, 未灌漑地 32ha, うち実際に耕地化されているのは 7haのみである。) 年間平均雨量 1300mm程度, カルシより南西 14km, Kitweの町より 22kmに位置し、校長以下6名のスタッフ, 5名の技術員, 2名の農業アシスタント, 52名の worker がいる。他にFAOより Chief 技術顧問 (ベルギー人) 灌漑専門家 (ノルウェー人) 各1名がいる。1981年度予算は 50万 Kwacha (1億5千万円)

ニ. 設備概要: 教室宿泊施設, 図書館, 食堂, 発電機室, 倉庫, 水揚ポンプ (8に1, 2台), 農機具修理工場, 養鶏場, 貯水槽 (5万m<sup>3</sup>), スプリンクラー, 事務所, 他に各種訓練用試験場を有している。(添付写真参照)

(2) 隊員の業務内容: ① 隊員の業務上の地位: Fruit Growing Instructor (果樹栽培指導員)

② 技術の範囲: 当国はその気候条件から熱帯亜熱帯果樹のみならず、温帯果樹のほとんどが栽培可能であり、肥料堆肥管理、病害虫等の基礎知識から育苗、選定、結木、摘果、品種改良等、実地栽培に及ぶまでの多面的な技術が要求される。特に熱帯果樹のバナナ、パパイヤ、マンゴ、カシューナッツ、ココ、温帯果樹のマンダリン、オレンジ、レモン等の栽培に精通していることが望ましい。

③ 業務の形態: 各地で実地に果樹栽培をする普及員のうち、農業委員により選ばれた者に対し、実情に合ったプラン・カリキュラムを組み、短期コースを設定し、基礎から応用まで実地を踏まえて指導に当る。

④ カウンターパートの技術水準: カウンターパートの知識技術水準は低く、彼らに栽培全般について育成指導に当るのも重要な業務活動となる。

⑤ 利用できる機材: 故障しているものもあり、最低限の機材は揃っている。

⑥ 外国人: 現在のところなし ⑦ 言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 老朽化した機材の設備と、新しい技術の実際と手にとり教える見せにくくなる者もないため、持てる能力の3割でなんとかやれている毎日である。こうした最と最幹をなす訓練センターの事情が国の農業振興政策と相まって、いかに将来の可能性と秘める分野として協働隊に要請を求め、寄せる期待は大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 農業大学卒で果樹専攻
- ② 実務経験5年以上 (果樹園等で)
- ③ 単車免許
- ④ 英語堪能
- ⑤ 教授経験者が望まれる。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

418

記入 昭和 58 年 3 月 日

106 果 樹

調査者氏名 中垣長睦

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガニシニア	(現地公用語) Fruit Growing (日本語) 果 樹	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先 (Ministry of Agriculture & Water Development)					
① 配属先名称 (現地公用語): Department of Agriculture, Water Development (日本語): 農業水資源開発局, 農業局					
② 隊員勤務先名称: Kalulushi Farm College 日本語名称 (カイルシ農科大学) 所在地: Kalulushi, Copperbelt Province 主要都市 (Kitwe) から 20 キロ					
③ 事業規模及び内容: 大学の所有敷地面積約 2690ha (未開墾地含む) 大学の Teaching Staff 10~12人 農場労働者 55人 (常勤) 学生数約 52名 (30名に1人程度) 果樹園面積約 0.5ha (カンキツ類中心)					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): トラクター (大型四輪) 3台 (うち2台U-マ=P型, 2=ハ=サレ, 1台マッシャー=パークヤ)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 大学講師					
② 技術の範囲: 果樹園 (カンキツ類, リンゴ, モロコシ, その他温帯果樹) に関する栽培知識技術. その他 野菜食用作物等に関する知識を有する者が望ましい					
③ 業務の形態: 大学の学生に対する初級栽培実習, 講義, 中心のおよび ②の比率は約半分程度. 学生は大学で2年間後に寄宿して学ぶので, 対象の学生は, ①のフルタイムが卒業して新しく学生が入ってくるまで同じ. (したがって, 1年生と2年生が同時に存在(は...) 栽培実習は学生の実習ということだけで, はよく実際に収益を上げることでも要求される. 講義も行うので相当の語学力 (英語) が要求される.					
対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 学生は2年間終了後, (卒業生は実際に農業を学ぶ)					
⑤ 現地で利用できる機材: 果樹園にはあまりなくていい.					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 大学の校長は隊員が果樹園を中心として, 中心は野菜等の作物も指導してくれることを望んでいる. 中心知識と栽培実習を教えることができる隊員がくると農務長に任命される可能性もある. 同校長は, 隊員の学歴よりも栽培技術の实用性に重点を置いた人を望んでいる.					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 農業大卒程度あるいは短期大学卒以上, 2-3年以上の実務経験を有する者が望ましい.					
※ 事務局記入					



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 59年 2月 25日

106 果 樹

調査者氏名 河野文男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
コスタリカ	(現地公用語) FRUTICULTURA	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 果樹	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
(1) 配属先 JUNTA DE ADMINISTRACION PORTUARIA Y DE DESARROLLO ECONOMICO DE LA VERTIENTE ATLANTICA (JAPDEVA)			
イ. 配属先名称 (現地公用語): DE LA VERTIENTE ATLANTICA (JAPDEVA)			
(日本語): 大西洋岸港湾管理開発団 天然資源部			
ロ. 隊員勤務先名称 FINCA BLANCA (RECURSOS NATURALES) 日本語名称 (アランコ農場)			
所在地: 同上 主要都市からの距離 (リモン/15キロ)			
ハ. 事業規模及び内容: 農場面積 132 ha テラコマ・川海老の養殖 キューリ・ゴマン・山芋・ココヤシの栽培実験			
ニ. 設備概要: 農機具倉庫 (整備所兼), 肥料倉庫 小型トラクター 2台			
(2) 隊員の業務内容:			
① 業務上の地位: 技術指導員			
② 技術の範囲: 柑橘類 (カレポフルーツ, レモン, オレンジ) 10/10ヤの栽培実験			
③ 業務の形態: 現場型			
④ カウンターパート: 未定			
⑤ 機材 : 着任後購入予定			
⑥ 母国語 : 無			
⑦ 言語 : 西語			
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:			
リモン地域では雨量が多いため、柑橘類の栽培は不適と言われているところ。品種改良が期待されている。			
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):			
学歴不問			
普通自動車・自動二輪運転免許			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

59.1.30

記入 昭和 58 年 11 月 20 日

III 工芸作物 <sup>4 級受</sup>

調査者氏名 武下 崇治

三山 淳



受入希望国名	受入希望業種 (現地公用語)	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名
P. = 2 - 1 = 2	Industrial Crops (日本語) 工芸作物	新規 交 替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	59年10月	

(1) 配属先

① 配属先名称 (現地公用語): WAU ECOLOGY INSTITUTE  
(日本語): ワウ生態研究所

② 隊員勤務先名称: 同上。 日本語名称 ( )  
所在地: ワウ, マダガスカル 主要都市 (ラエ) から 150 キロ

③ 事業規模及び内容: 熱帯植物の生態研究を中心として 研究施設, 自然生態の保護と住民の生活基盤の確立を目的として 農業利用プロジェクトが近頃進められた。

④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 熱帯の研究施設及び設備。一実験用 コーヒープランテーション, カダモン園, エーロー加工工場を有す。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: Agricultural Research Project の栽培部 (IT) の責任者。

② 技術の範囲: コーヒー, カダモンを中心として, 作物栽培に精通している事。

③ 業務の形態: 各作物の苗の生産, 当所では新しい栽培管理の確立と主たる業務として, 上記プロジェクトを担う。また上司としては当研究所の Director となり, 他の部門の責任者と共にプロジェクトの推進を図る。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:

⑤ 現地で利用できる機材: 研究所の有用な実験設備並びに小農具。

⑥ 第3国人等の配置状況: 西ドイツ (教育), カダ (植物) は別プロジェクト

⑦ 使用する言語: 英語, マダニ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 住民の生活安定を図る為には有望とされる エーロー, カダモンを中心として, また他の自給作物を取り入れた複合農業の普及が絶対必要とされ, その為の現地人材の育成に期待される。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): コーヒー, カダモンを中心として, 作物栽培全般に精通している事や条件がある。コーヒー等は特殊な作物がある為基礎知識と並しとされるが, 作物栽培の経験と有用な事や望ましい。  
(又はその等)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

1021

60/I, II.

記入 昭和 59 年 9 月 9 日

調査者氏名

石川満男

112 きのこ

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Mushroom culture	新規	(男) 1 人	60年 7月	
	(日本語) 112 きのこ栽培	(交替) 1 人	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先 Ministry of Agriculture, Department of Agricultural Extension					
① 配属先名称 (現地公用語): Food Crops Division (日本語): 農業省農業普及局食用作物課					
② 隊員勤務先名称: Mushroom culture Centre 日本語名称 (きのこ研究所) 所在地: Sobhanbagh Horticulture base, Savar, Dhaka 主要都市 (Dhaka) から約 30 キロ					
③ 事業規模及び内容: 同農場は、野菜種多、果樹苗木生産を中心としている。Mushroom culture project は、19年より始め、研究所は、83年2月に完成した。きのこ類の研究、技術者の養成、農民の研修、村への栽培普及を行っている。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 研究、栽培等に必要はものは、ほとんどある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Farm manager と同等の立場にあるが、技術面では指導していく立場にある。					
② 技術の範囲: 各種きのこの種菌製造、栽培が可能。現在は、フクラクケを中心とした生産、販売している。					
③ 業務の形態: ・技術者の育成 (カウンターパート) ・農民へのトレーニング、栽培普及 ・各種きのこの実験栽培 (キクラゲ、ヒラタケ等) ・フクラクケの販売拡大と加工 (かん詰め)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: Farm manager - 農業大学 (4年制) 卒、昨 研修 (きのこ栽培) 9ヶ月、30才 Overseer - 農業普及員養成所卒 28才、現在トレーニング中					
⑤ 現地で利用できる機材: 低温恒温器、高圧殺菌釜、顕微鏡、殺菌灯、他、一般 実験器具 乾熱殺菌器					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ベンガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 2代、5年余りかかる隊員の協力活動でフクラクケの生産 販売体系も確立され、普及活動も始まった。同国でのきのこ栽培の可能性は高い。 同国としては、農業の一部門として、発展することを期待している。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 農業系短大もしくは大学卒 菌類に関する 知識を広く有すること。経験 - 1年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

215

記入 昭和 58 年 8 月 25 日

調査者氏名 金川 雅彦

112 き の こ

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール	(現地公用語) Mushroom	新規	(男) 1 人	1984年 7月	
	(日本語) きのこ	(交替)	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): スリ・パー・4・コ・サルカール・ワリツ・マントラ・ヤ・ヒギヤン・サカ  
(日本語): ネパール政府・農業省

② 隊員勤務先名称: Department of agriculture Division of plant 日本語名称(事務局・植物病理課・きのこ研究室)  
所在地: マルゴール Pathology Mushroom laboratory 加爾各答市(カトマンズ)から 10 キロ

③ 事業規模及び内容: ツクリツケの種菌製造(主要)では 1983年度は 2600本製造を目標としている。  
種菌製造能力はこれが限界である 人員は現在 8名

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 接種・検査室 17、培地調整室 1 事務・来客対応室 1、ツクリツケ栽培室 1、ワリツ栽培室 1 (ツクリツケのコンポスト及び栽培室を現在建設中)

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: third class officer

② 技術の範囲: 1) 実験室内及びその周辺: 無菌操作を主体とする微生物培養に関するごく初歩的な技術 2) きのこの調査・分類(これは必須ではないが 受入希望2名のうちで1人は)

③ 業務の形態: 1名はこの技術に通じていればよい(という点)

1) 種菌製造、菌系の継代保存、ヒマヤチヲケの試験栽培 ツクリツケ、ワリツケの栽培法改善

2) 野生食用きのこを主体とする調査

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパート: 24才(女性) M.Sc. Botany (日本の大卒相当), J.T. (技術補佐) 24才(男性) I.Sc. Agriculture (高卒相当)

⑤ 現地で利用できる機材: オート・クレーン、無菌箱、恒湿培養器、(クリーンベンチは現在発注している(到着を待っている))

⑥ 第3国人等の配置状況: 植物病理課(17室に建て物)内には日本人(講師)1名のみ

⑦ 使用する言語: ネパール語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

カトマンズ近郊を主として ツクリツケ栽培が急速に伸びつつあり 種菌製造が需要に応えられなくなりつつある。そこで 無菌操作を指導し 種菌製造能力を向上させなければならぬ。一つの主要な目標は 種菌供給センターとして充分機能できるようにすることである。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

(無菌操作) 他は上記(2)の②参照して下さい。

生物専攻 大学以上  
経験は必要ないが  
菌の培養の経験が望ましい。

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

が23

記入 昭和 59年 9月 12日

調査者氏名

金山昌幸<sup>24</sup>

115 病 虫 害

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
GH +	(現地公用語) Plant Pathology (日本語) 植物病理	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交 替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年11月	

(1) 配 属 先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education ( Ghana Education Service )  
(日本語): 教育省

② 隊員勤務先名称: St. Andrew's College 日本語名称 セントアンドリューズ・カレッジ  
所在地: Mampong, Ashante Region 主要都市(アシ)から60キロ

③ 事業規模及び内容: 1学年1クラス(3年制)農業科大  
授業科目24科目 14名 生徒比率約160%

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 110V電線 実験器具 肥料 農薬 あり

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 植物病理学教師

② 技術の範囲: 実験農場における河馬糞栽培病害発生(接罹率)の調査  
: 実地での講義(病害論および防除)

③ 業務の形態: 教員

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 大卒(農学専攻)

⑤ 現地で利用できる機材: Sprayer, スプリンクラー, 肥料 農薬 etc.  
(JOCUと同レベル)

⑥ 第3国人等の配置状況: TEL

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

① 大卒(農学部 植物病理専攻)

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

115 病虫害

(鳥鼠)

記入昭和 59 年 9 月 7 日

調査者氏名 河野文男 井佐彰洋

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
コスタリカ	(現地公用語) ENTOMOLOGIA (Roedores y Pájaros)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 鳥鼠害防除	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): MINISTERIO de AGRICULTURA y GANADERIA

(日本語): 農牧省

2. 隊員勤務先名称: ESTACION EXPERIMENTAL de E.J.N.

日本語名称 (エリタ、シナス、ノニエス) 実験農場

所在地: カニヤ入南西 20km

主要都市からの距離 (首都より 190キロ)

3. 事業規模及び内容: 農牧省所有の実験農場中の最大規模

農場長以下職員 20 名 (農業技師 10, 助手 10), 人手 30~50 名

4. 設備概要: 事務所 (290m<sup>2</sup>), 宿泊棟, 実験室, 種子保存庫, 倉庫, 農機整備工場

網室, 畜舎園い線, 土地 630ha.

(2) 隊員の業務内容:

① 業務上の地位: 農業技師

② 技術の範囲: 実験農場及び周辺地域における鳥鼠による作物に対する被害防除に関する指導

③ 業務の形態: 現場型 (80%) 巡回普及指導型 (20%)

④ 対象者: 特定の指導対象、カウンターパートはいない

病虫害専門の技師 2 名 (40 歳前後, 経験 10~15 年) がいるが、鳥鼠の防除に関する知識はない。

⑤ 機材: 貧乏に近い、着任後揃える

⑥ 家族関係: 家族シッジョン (5 名, 大兄)

⑦ 言語: 西語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

コスタリカ地方は重要な農業地帯であるために、適正技術の確立及び普及が急がれているところ。このため、この地方の隊員派遣要請となった。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 大学卒

普通自動車、自動二輪運転免許

115 病虫害

記入 昭和 58 年 8 月 31 日

調査者氏名 奥永 義光

新島 義光 氏 宛

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンデュラス	(現地公用語) control enfermeda de plantas (日本語) <del>病害防除</del>	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	59年2月	

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): *Ministerio de Recursos Naturales*  
(日本語): *天然資源省*
- ② 隊員勤務先名称: *Region de LARAZ Y LA ESPERANZA* (日本語名称 (ララズ・エスぺランサ局))  
所在地: *ラ・エスぺランサ* 主要都市 (ラ・エスぺランサ) から 3 キロ
- ③ 事業規模及び内容: *エスぺランサ農場は2haあり、普及部、調査部からなる。その中に ESPERANZA proyecto demostrativo Agrícola があり、総額 2 億円で 3 年計画である*
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: *農業技師 (Ing. Agronomo)*
- ② 技術の範囲: *ラ・エスぺランサ地区における作物、野菜、果樹の病気 (植物) の分類及び防除法*
- ③ 業務の形態:  
*試験場のプロジェクトの一環として、植物病害防除法の確立する。*
- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: *なし*

⑤ 現地で利用できる機材:

*ある程度の機材は購入予定、もし、必要な資材及び機材は購入可能*

⑥ 第3国人等の配置状況:

*なし*

⑦ 使用する言語:

*スペイン語*

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

*エスぺランサは、ホンデュラスで最も農業が盛んに行われている地域である。そこで、より良い農産物を作り出す為にも病害の防除法を確立する*

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

*短大、及び大学で植物病理専攻の人が望ましい*

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

117

記入 昭和 年 月 日

調査者氏名

115 病虫害

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) Entomología (日本語) 昆虫学(害虫学)	新規  (交替)	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	59年7月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Educación y Culto  
(日本語): 文部省.

② 隊員勤務先名称: Universidad Nacional de Asunción 日本語名称(国立アスンシオン大学)  
所在地: San Lorenzo 主要都市(アスンシオン)から 11. キロ

③ 事業規模及び内容: 上記アスンシオン大学農学部昆虫学研究室に所属.  
現在、学部3年生対象の講義(含、実習)及び植物病理学研究室との共同研究が継続中.

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 初代城殿隊員の交替隊員要請、受入希望調査表に写真が添付されている.

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 研究室スタッフ.

② 技術の範囲: 昆虫学一般の授業が指導できる位の能力(特定分野に卓越した知識をもっている必要は格別なし)

③ 業務の形態:

1. 学生に対し... 3年生対象に週3回、実習指導.

2. 研究室にて... 植物病理学研究室との共同研究による"イネ科牧草の病気"の媒介昆虫(ヨコバイ類)の飼育、生理、生態の観察、実験.

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパート=当大学卒、留学経験あるも標本作成等基本的技術は充分であるとは言えない.

⑤ 現地で利用できる機材:

工学、顕微鏡、乾燥器、定温器、飼育器具、標本作成用品等.

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: スペイン語.

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

パラグアイ人  
村学生、村研究共にスタッフ不足による内容低下が見られるのが現状。スタッフ自身経験の害りには技術的には同員もあり、隊員に実質的には依存している状態.

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

○昆虫学一般に通じている事。○標本作成、飼育に慣れている事.

※ 事務局記入



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

セ9

記入 昭和59年6月26日

調査者氏名 尾路 悟

116 土壌肥料

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) Amelioration de terre (日本語) 土壌改良肥料	新規 <del>交替</del>	(男) 7 人 (女) 人 (男女不問) 人	早ければ早い 年 月 ほど可	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Secrétariat d'Etat à la promotion Humaine (日本語): 地域住民育成庁					
② 隊員勤務先名称: Centre Expansion Rurale 日本語名称(農村近代化センター) 所在地: Diattacounda 主要都市(Ziguinchor)から75キロ					
③ 事業規模及び内容: センター内には、農業、畜産、水産、森林、生活改良(婦人・子供対象)の技術者が在住し、所管の住民に対して技術的な講習活動と知識普及をおこなっている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 4部屋の事務室, 5官舎, (電気・水道なし)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: C.E.Rの農業職員として入り、土壌改良技士として働く。					
② 技術の範囲: 水田の塩害土壌の改良とその防止に取り組むことになる。					
③ 業務の形態: この地方には PRS (Projet Ruricole Sédhiou) という農業開発組織があり、今年度からこの組織による土壌整備の計画があり、その計画の助成と技術提供するとともに、Simbandi村にある中国援助でできた水源の豊富な広大な水田の土壌改良を行なうことになる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 配属地にはいないが、PRSに専ら学校を出た技士がいる。					
⑤ 現地で利用できる機材: 耕耘機1台					
⑥ 第3国人等の配置状況: カトリック教の援助が2ヶ所の村に入っている。					
⑦ 使用する言語: フランス語・マンレン語・バラント語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: この地方は雨季の圃の湿地を利用した稲作が古くから行なわれている。近頃、かんばつ・塩害による被害がひどく、その反面、政府は自給食料の増産という緊急な問題をかかえている。その為、水源豊富な土地の土壌改良、塩害防止策などに対する期待が非常に大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○塩害(食塩水)の知識が豊富で実地経験がある者					
・稲作・野菜栽培ができればなお可					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

721

記入 昭和 59 年 3 月 15 日

調査者氏名

120 農業土木

松尾 邦義 (JICA マニラ事務所)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン 共和国	(現地公用語) Civil Engineering (日本語) 農業土木 (or 土木工学)	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月 可及的速やか	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Central Luzon Polytechnic College (日本語): 中央ルソン工芸大学 (工学部)					
② 隊員勤務先名称: 上記大学の "College of Engineering" (5年制) の土木 (日本語名称: ) 所在地: Nueva Ecija (ヌバエシヤ) 州の Calabranzan 市 主要都市 (マニラ) から北 110 キロ					
③ 事業規模及び内容: 同大学から今回同様の依頼で "College of Community" (2年制) の "工作機械" "軍事整備" と異なり 5年制の本格的なコースがあることから、実技と 並んで、土木工学についての理論も重視される。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 上記大学 土木工学科 講師					
② 技術の範囲: 土木工学全般についての理論知識。特に水理工学、灌漑工学の応用、測量、 土壌学についての理論と実技。5年制の工学部のコースの中で最もホビーコース					
③ 業務の形態: 土木工学科に属する "water distribution & utilization" のメイン 作成が主の勤務である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 土木工学部学生は 70 人。 同科の講師数は 5 名。十分隊員がカバー出来る程度に教員もいる。					
⑤ 現地で利用できる機材: 水理工学の基礎実験設備 測量機材、土壌検査用経管等その他 材料工学、機械工学とも関連した周辺分野の機材は、一応不自由な程度に 与えられている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
特に 農業州である Nueva Ecija (ヌバエシヤ) 州では、水管理技術者供給の 必要性が、顕著に大いである。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):					
(4年制大学の土木工学部 or 農業工学科 卒業以上) 語学堪能					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

マレバ

記入 昭和 58 年 9 月 8 日

調査者氏名

120 農業土木

浜田 眞一

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア (サバ)	(現地公用語) Agricultural Engineering (日本語) 農業土木	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	59年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): <u>Korporasi Pembangunan Desa (K.P.D)</u> (日本語): <u>地方開発公社</u>					
② 隊員勤務先名称: <u>Lagud Sebrang Development Scheme</u> 日本語名称(ラフドスブラン開発計画) 所在地: <u>9% K.P.D office, P.O.Box 99, Tenom</u> 主要都市(ティム)から 15 キロ					
③ 事業規模及び内容: <u>ティムプロジェクトは、耕地面積約 1000 エーカーが予定工中(中)</u> <u>現在 800 エーカーが整備工中、220 エーカーはトウモロコシが栽培工中である。将来は、</u> <u>稲作を中心として、大農場に整備工中を予定している。</u>					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): <u>宿舎 8 戸、フーフショップ、乾燥場 等、事業規模拡大に</u> <u>ついで、事務所、宿舎、フーフショップ等の増築が計画工中である。</u>					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: <u>Agricultural engineer (Project officer)</u>					
② 技術の範囲: <u>圃場整備のための農業土木の知識、経験が必要、灌漑用水路建設、</u> <u>測量の知識。</u>					
③ 業務の形態: <u>プロジェクトマネージャー(台湾人コントラクター)と協力して、カンガイ用水路</u> <u>建設を主任として、圃場整備を行う。現地労働者を監督、指揮すること</u> <u>も重要な任務である。</u>					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: <u>現在のところ、なし。技術者不足、</u> <u>人不足から今後を期待できない。</u>					
⑤ 現地で利用できる機材: <u>測量関係機材、各種車輛。</u>					
⑥ 第3国人等の配置状況: <u>台湾人コントラクター(農業土木、野菜栽培に農業全般に知識</u> <u>と経験を有する、日本語堪能)</u>					
⑦ 使用する言語: <u>マレー語</u>					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: <u>K.P.D は、技術者不足から、コントラクター、Volunteers</u> <u>などから3国人に頼るケースが多く、これも、その1例である。現在、</u> <u>ティムプロジェクトは、他のプロジェクトに比べ、K.P.D の期待が大きく、</u> <u>予算についても、かなりの額を投資している。</u>					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <u>○(大学卒業)、実務経験 2~3 年。(短かくとも実務経験は</u> <u>不可欠)</u>					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

2621

記入 昭和 59 年 6 月 28 日

調査者氏名

平沢 昭 男

120 農業土木

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
2621	(現地公用語) Irrigation Engineer (日本語) 農業土木	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	60年 1月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Kemubu Agricultural Development Authority (KADA) (日本語): 7ムブ農業開発公社					
② 隊員勤務先名称: Lembaga Kemajuan Pertanian Kemubu 日本語名称(7ムブ農業開発公社) 所在地: Peti Surat 127, Kota Bharu, Kelantan, Malaysia 主要都市(29km圏内)から約3km					
③ 事業規模及び内容: 半島2621東北部4州7ムブ地区の農業開発を担う公社で、1973年に設立 24 機械部、工部、農業部、普及訓練部の4部からなる。職員総数約1000人、32,000ha の耕作可能地を含む60,470haをカバーし、その中で現在49所の10400ト77-63					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 灌漑、区画整理、水路建設が行われている。 本部ビル、1000 農業機械、建設機械の修理工場、職員宿舎等と自給。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 土木部長付 農業土木技師					
② 技術の範囲: 圃場整備 (区画整理、水路建設) に関する設計、施工、レポートの作成等。					
③ 業務の形態: 上記のとおり KADAには灌漑可能な水田の総面積が約32,000haあり、これは 水田は大き、形もバラバラである。現在基礎整備事業が進んでいる。隊員の業務は 当事業の中で、効率的な水管理を目指しての水田設計(水田一枚100x30mが標準)、水田の レイアウト作業、灌漑水路設計、施工等であり、この技術への指導をKADA職員に 対して行う。また、KADA管理下にある農民の水田測量も含まれる。県庁耕地課での 業務を想像して貰えば良い。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 3名の技術者(大卒)がいる。					
⑤ 現地で利用できる機材: 測量器具 (トランシット、レベル等)、製図用具、青焼きコピ機等。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 現在灌漑排水局の水管理訓練センター(Kota Bharu)に日本人専門家5人いる。					
⑦ 使用する言語: 英語だが英語必要。直接の関係はないが、オーストラリア語がほしい予定。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 半島2621東北部東海岸沿いは数少ない米作地帯の一部で あるが、東北部に位置するKemubu地区は面積の割に収量が少なくてこのため 圃場の取り残れが形になっている。KADAが設立されたのは総合的な農業開発が 行われた頃だが、灌漑設備は整備されたものの水田のバラバラで管理上の 効率が悪く、基礎整備の重要性とこれに伴う技術者の必要性が認識され始めている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ○大学農学部卒、経験1~2年、自動車運転免許					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

122

記入 昭和 59 年 9 月 21 日

調査者氏名 佐々木 健一

120 農業土木

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名*
バングラデシュ	(現地公用語) Agricultural Engineering	新規	(男) 1人	60年 8月	
	(日本語) 120 農業土木	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Bangladesh Agricultural Development Corporation (BADC)					
(日本語): バングラデシュ農業開発公社					
② 隊員勤務先名称: Agricultural Service Center (A.S.C) 日本語名称(農業サービスセンター)					
所在地: Kashimpur 主要都市(ダッカ)から 40 キロ					
③ 事業規模及び内容: 近隣農民への普及活動及び農業技術向上の為、約60エーカーの農場で野菜種生産、デモンストレーション栽培、新品種導入試験、農民教育等を行なっている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、教室、農業機械一式及び修理場、倉庫、鶏舎、かんがい施設、職員住宅等。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術アドバイザー(農場所補佐)					
② 技術の範囲: 測量技術及び、農地整備、農業用かんがい・排水施設の設計施工管理技術。					
③ 業務の形態: 農場の区画整理、かんがい・排水路の設計及び施工を指導する。又、BADCの指示により全国にあるBADC系の農場の測量、地図作成、区画整備計画の作成を行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
土木作業に従事する作業員はいるが、測量及び土木設計等の知識・技術をもつ者はいない。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
測量機器一式。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ベンガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
現在活動中の初代隊員によりKashimpur A.S.Cは大分整備が進み、BADC側の評価が高い。今後は更に排水・かんがい施設の充実と共に、他のA.S.Cへの出張による測量及び区画整備計画の作成に期待が寄せられている。					
尚同ASCには他に野菜、養鶏の各隊員が活動中					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
大卒以上、測量士補					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 9 月 15 日

調査者氏名

笠子 実

120 農業土木

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) Soil physics & Water (日本語) management <del>土壌管理</del>	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agricultural Development and Research (日本語): 農業開発研究省					
② 隊員勤務先名称: Department of Agriculture 日本語名称(農業局) 所在地: フンガマ 主要都市(コロンボ)から100キロ					
③ 事業規模及び内容: 600エーカー, 研究員15名 作業員多数					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 研究員補佐					
② 技術の範囲: 土壌及び水管理に関する技術					
③ 業務の形態: カウンターパートの指示及他の研究員 作業員等と研究テーマにともなう研究を円滑に運ぶこと。特にトライアングリンに研究の主眼はある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年令: J. Handawela / mR 45才位 京大農修卒 現場長兼主任研究員					
⑤ 現地で利用できる機材: あり					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: シンハラ語 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○学修卒 修卒が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

17

記入 昭和 59 年 / 月 2 / 日

調査者氏名 新澤彰夫 (調)

120 農業土木

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
エチオピア	(現地公用語) Irrigation Engineer	新規	(男) 2 人	年 月	
	(日本語) 農業土木	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): Min. of Agriculture  
(日本語): 農業省
- ② 隊員勤務先名称: Agriculture Development Dept. 日本語名称 (農業開発局)  
所在地: Addis Ababa 主要都市 ( ) から キロ
- ③ 事業規模及び内容: 全国各州 (14州) の農業開発の指導的部局として  
農業技術の改善、普及及び生産の増加に  
あつている。
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 特に地位は与えられないが 技術指導員又はアドバイザーである。
- ② 技術の範囲: 農業土木に関する幅広い知識が必要。  
ただし 大規模なプロジェクトはないので、高度な技術は必要ない。
- ③ 業務の形態: 農業課の技術者とチームを組んで、地方での調査、測量、  
かんがい施工のアドバイス等を行なう。  
本庁においては、これら調査データをもとにした設計、報告書の  
作成等を行なう。

- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 本庁では大半者。知識はともかく  
実務経験は少ない。地方では農業高校卒。土木での経験者は非常に少ない。

⑤ 現地で利用できる機材:

測量機材

⑥ 第3国人等の配置状況:

なし

⑦ 使用する言語:

英語 (地方ではアムハラ語)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

農業省内には土木関係のエンジニアが非常に  
少ない。反面特に灌漑の必要性が云われて  
おり、外国からの技術協力に頼っている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

高校卒以上 実務経験 2~3年以上が望ましい。

※ 事務局記入

86

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

59

記入 昭和 59 年 9 月 5 日

調査者氏名 熊野秀一

農業土木 120 農業土木

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Irrigation Engineering (日本語) 灌漑技術	新規 交替	(男) 2 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Water Development (日本語): 水資源開発省					
② 隊員勤務先名称: Water Engineering Department 日本語名称(計画設計課) 所在地: (Planning & Design) Nairobi 主要都市(ナイロビ)から キロ					
③ 事業規模及び内容: ケニア政府において緊急な課題である水資源の開発において灌漑対策の重要性を確立し計画から設計までを行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 我国より供給されているコンピュータを完備し建物・内部設備規模は我国の水準に近いが、機材等は古い。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 官庁技師 (Job Group 'K')					
② 技術の範囲: 灌漑技術に関する全ての分野をケニア人技師と共に分担し、計画から設計までを行なう					
③ 業務の形態: ケニア人技師と全く同様に灌漑施設の調査計画設計の業務を行ない、特に現地の地形気候を十分に把握すると共に、必要に応じて測量だけでなく地質調査等を実施する					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: ケニア人技師はナイロビ大学を卒業しているが技術レベルは我国の工業高校程度で現場経験は浅い。(24~28才)					
⑤ 現地で利用できる機材: 我国から供給されているコンピュータ 邦製国用品なども最低限のものが利用できる。					
⑥ 第3国人等の配置状況: JICA派遣日本人専門家2名					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 近年水資源対策の問題を抱えているケニア国にとって水需要のバランスをとるとは緊急な課題であり国民が安定した水を使えるような社会を目標としている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 灌漑施設に関する技術と計画から設計まで実施するため豊富な経験を有する。大学卒、測量士等の資格を有し、実務経験3年以上が好ましい。					
※ 事務局記入					



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

92

記入 昭和 58 年 9 月 1 日

調査者氏名 吉川 浩史

120 農業土木

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タニカニ	(現地公用語) Agricultural Engineering (日本語) 農業土木	新規 交 <sup>○</sup> 替	(男) 5人 (女) 人 (男女不問) 人	59年 / 月	

(1) 配属先

① 配属先名称 (現地公用語): Ofisi ya Mkuu wa Mkoa / Regional Commissioner's Office  
(日本語): マンサ州役所

② 隊員勤務先名称: Idara ya Kilimo, Umwagiliaji 日本語名称 (農業省 灌漑局)  
所在地: マンサ市 主要都市 ( ) から キロ

③ 事業規模及び内容:

④ 設備概要 (写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 技術者

② 技術の範囲: 灌漑工事の計画, 設計, 施工

③ 業務の形態: マンサ州の農業灌漑プロジェクトの一つで、ウケレ島内アコロウ村で約100haの灌漑を行なう。施工のみならず、設計, 計画, 役所との折衝等の事務的仕事や、資材調達等の仕事もある。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:

農業専門学校卒業生。31才, 測量はできる。

⑤ 現地で利用できる機材: 測量用具一式 (事務局より), 土木工事に最低必要なスコップ等はある。一番必要なトラックはなかなか借りられない。2台のピックアップを使用。

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: スワヒリ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 協力隊隊員の参加は56年1月。ウケレ郡の期待は大きく、重視されている。マンサ州のこの農業灌漑プロジェクトのためには最も急がれている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

土木工事, 特に水路造成の為の基礎的な知識 また測量の技術知識 (レベル測量, トランジット測量)

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 57年 8月 25日

調査者氏名

鈴木 秀幸 59-秋高

120 農業土木

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	(現地公用語) Irrigation Engineer	新規	(男) 1人	60年4月	
	(日本語) 農業土木	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): Irrigation Division, Zonal Irrigation Unit  
(日本語): 農業省 カンガイ課
- ② 隊員勤務先名称: Zonal Irrigation Office 日本語名称(カンガイ課)  
所在地: MWANZA, 現場 KAHANGARA 主要都市(MWANZA)から 60キロ
- ③ 事業規模及び内容: 本事業はビクトリア湖よりのポンプアップにてカンガイを行なうもので、KAHANGARA においてはその設計面積は 120ha である。現在カンガイ可能面積 2ha。主要作物 米。
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい): 現場: 測量器具一式、ポンプ2台、トラック-  
オフィス: トラック2台。

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 現場の Technical head
- ② 技術の範囲: 測量業務一般、水路の設計、施工、水路付帯構造物の設計、施工。
- ③ 業務の形態: 現場の業務は全てまかされてゐる。(予算管理、設計、施工) 他、これは現場常駐のタンザニア人スタッフへの業務執行が望まれる。施工時においては現場へ毎週泊り、施工方法の検討、測量、工程のチェックをタンザニア人スタッフと協力して進めなくてはならない。MWANZA にはおもに資材調達。
- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 測量はレベルが扱える程度、定務経験のある方、施工方法を知らず、木理計算は基礎知識は持っている農業高校卒 32才
- ⑤ 現地で利用できる機材: 施工はほとんど人による。資材運搬等にはトラック-タンクを利用出来る程度。

⑥ 第3国人等の配置状況: 北朝鮮の専門家が同じように現場を担当している。

⑦ 使用する言語: スワヒリ語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 食糧増産を目指すタンザニアにして、豊富なビクトリア湖の水をカンガイ事業に利用することは、大を期待をかけられている。ここ数年の予算の上昇ぶりもそのことを顕著に表わしている。昨年の予算が 24万シル、本年度は 120万シルの急増ぶりである。(KAHANGARAの場合) 又、タンザニア人自身、米の味をよく知っており、需要は非常に大きい。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学卒業後(農業土木)2年以上の実務経験(施工、設計)があることが望ましい。○普通自動車免許

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

59-秋

記入 昭和 59 年 10 月 27 日

調査者氏名

2/24

120 農業土木

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
7-11-7	(現地公用語) Irrigation Engineering (日本語) 農業土木	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 替	(男) 2 人 (女) 人 (男女不問) 人	60 年 9 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Irrigation Division, Zonal Irrigation Unit. (日本語): 農業省 灌漑局					
② 隊員勤務先名称: Zonal Irrigation Office MWANZA 日本語名称(ムワンザ地区灌漑事務所) 所在地: Mwanza 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: ムワンザ地区内、ムワンザ州、マラウ州、タンザン州、シニヤガ州に受け持ち、灌漑施設の調査、調査設計、施工、管理を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 大型車 2台					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 灌漑工事現場に利用 テクニカル・アシスタント					
② 技術の範囲: 測量、(水準、平面トランシット等) 水路の設計、施工、維持管理					
③ 業務の形態: -ムワンザ州、ウケレエ郡アゴロラ村に於ける灌漑プロジェクトを担当し、水路の建設に携わっている。現在は月に2-3回、現場へ出勤し、新水路の測量、施工のアドバイスを行い、ムワンザ地区において資材の買入れ、小売店を探している。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: マラウ・パーティ、ムワンザ州 農業灌漑研究所副所長に率領し、1年目の主任、2年目の主任、技術水準は大学院の卒業生、そのうち大学院を卒業している。					
⑤ 現地で利用できる機材: 測量器一式、大型車、(10-11) 台					
⑥ 第3国人等の配置状況: 北朝鮮より、専門家が配属され、1つのプロジェクトを担当している。					
⑦ 使用する言語: スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
当国技術者の技術水準は低く、プロジェクトを遂行できない。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 大学(農学部)卒 実務経験 2年以上					
○ 大学(農学部)卒					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 9 月 1 日

調査者氏名

'20 農業土木

長谷川 泰



受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ	(現地公用語) IRRIGATION ENGINEER	新規	(男) 1 人	60年11月	
	(日本語) 農業土木	(交替)	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語):

(日本語): 農業天然資源局

② 隊員勤務先名称:

IRRIGATION BRANCH 933

日本語名称( )

所在地: NGARU / SALIMA / KARONGA 911401

主要都市( )から キロ

③ 事業規模及び内容:

マラウイ全土のIT-システム設計、施工、管理、維持。

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

車両、運材トラック、フィールドボード、R/C機、測量機、等。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位:

IRRIGATION OFFICER

② 技術の範囲:

① 人事管理、工事管理、工程管理、地籍調査、車両、運材管理、等。

③ 業務の形態:

② 工事の種類は 取水工(取水、頭首工)、排水工、排水工、ポンプシステム工、農道建設 等。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

⑤ 現地で利用できる機材:

車両、測量機

⑥ 第3国人等の配置状況:

⑦ 使用する言語:

英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

大卒 (上記2条件に付 IRRIGATION 経験者)

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 9 月 10 日

120 農業土木 調査者氏名 大塚正明

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア	(現地公用語) Agricultural Engineering (日本語) 農業土木	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture (日本語): 農業者					
② 隊員勤務先名称: Smallholder Rice Seed Project 日本語名称(小農対象稲種子計画) 所在地: Snakoko, Bong County 主要都市(モントラ)から114 キロ					
③ 事業規模及び内容: 古銀から資金援助を受け、1980年10月からの計画は始まった。優良な稲種子と自家製の農場及び委託農家で増産し、小農家にその種子を配布する。農家の収穫後同量の種子を返却していく。リベリア稲作の発展についでいる。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): Kpain Farm といふ農場、100tの貯蔵能力をもつ10					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Agricultural Engineering Engineer (S.R.S.P.の技術アドバイザー)					
② 技術の範囲: 圃場整備に関わる一般的技术: プラントの用排水と、農地を造成するための技術。灌漑用水路設置に関する知識もあつた。					
③ 業務の形態: 可 SRSPP 所属の30所の農場の基盤整備が最大の業務となる。低地と水田にすための造成などの基盤整備の主体である。その他、農家に向いて水田作りの基礎知識を教える事もする。灌漑排水は全く考慮されなかつた。所が殆んどである。リベリア人カウンターパートに、その知識と技術を教える。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 事務所には大卒者が多く、現場は、高校卒か、職業訓練所出身が多い。					
⑤ 現地で利用できる機材: 今のところは、ありあつた。可必要の機材の調達の仕事は始まる。					
⑥ 第3国人等の配置状況: ベトナム人、エジプト人、ドイツ人。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 陸稲は、レベリヤと全く同じ。プラントを圃場後の土地とをすすべからる。水稲は、1a 1b の小面積にすすべからる。灌漑排水は全く考慮されなかつた。土地に合ふ、造成の技術は、永久的に農地を確保し、焼畑農業を脱却するための必要であり、莫大の金と機材が必要だが、やれる所から除けに行つてほしい。希望は SRSPP にもある。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 経験2年ぐらゐは必要					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 59 年 8 月 27 日

120 農業土木

調査者氏名 河野文男 大庭隆蔵

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
コスタリカ	(現地公用語) RIEGO Y DRENAJE	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 農業土木	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): INSTITUTO TECNOLOGICO DE COSTA RICA

(日本語): コスタリカ工科大学

ロ. 隊員勤務先名称: Depto. de Ingenieria Agrícola 日本語名称 (農業工学科)

所在地: カウタゴ 主要都市からの距離 (首都より 20 キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 18 学科を擁する 4 年制大学. 学生数 1,500 人  
サンホセ, サンカルロスに分校あり

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

① 業務上の地位: 教授

② 技術の範囲: 灌漑・排水に関するプロジェクト立案・実施  
能力に応じ講義を担当する。

③ 業務の形態: 教員型 (灌漑・排水・水利 14 時間/週)  
研究員型

SENARA (灌漑・用水路公社) との共同研究

④ 指導対象: 4 年生中心の学生

⑤ 格付: 測量機器一式 (NIKON 社)

水力学実験装置 (英国製) 他

⑥ 本国人: No. 11- (学科長), イタリア (専門家 2 名)

⑦ 言語: 西語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ティララソ ARENAL 多目的ダム利用灌漑プロジェクトが緒についたばかりであり、  
隊員に期待するところがある。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- 大卒
- 測量技術

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

1104

記入 昭和 59 年 2 月 15 日

120 農業土木

調査者氏名 花田真人



受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
11077771	(現地公用語) Conservación de Suelo. (日本語) 土壌保全.	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganadería (日本語): 農牧省.					
② 隊員勤務先名称: Servicio de Extensión Agrícola Ganadera 日本語名称(農牧普及局) 所在地: San Juan Nepomuceno / CAAZAPA 主要都市(Asunción)から 250キロ					
③ 事業規模及び内容: カリフォルニア州農村発展計画の環として上記 S. J. Nepomuceno に普及事業所が新設され、その当国、及び外国人技術者と共に農地利用及び土壌保全に関する計画立案及びその実施にあたり.					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 現時点は何もなし。70年代開始後必要最低限の設備は与えられる予定.					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術者.					
② 技術の範囲: 土壌物理、化学、生成、分類、改良、保全、利用、肥料等広範 圍の技術が必要.					
③ 業務の形態: 11077771人技術者、外国人技術者と共に土壌保全に関する計画立案、実施 その後の技術指導を行なう。また普及事業所職員と共に各農家に 出向き園地の"土壌保全に対する融資"の為の農地利用計画、作成の 援助を行なう.					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カンパ-パート = 農業高校、大学農学 部卒が あられる予定(20-25才)					
⑤ 現地で利用できる機材: 測量器具、製図器具、印刷設備 等他.					
⑥ 第3国人等の配置状況: 世界銀行からの出向技術者 1 名.					
⑦ 使用する言語: スパイン語、クアラニー語.					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 土壌保全に伴い、農地が世代を継続して <sup>その</sup> 地力維持がなされ農作物の生育、 収量の安定化、増量化を因り安定した経営が出来る事が本70年代外における 本隊員要請の骨子である.					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ 大学卒      ○ 実務経験必要      ○ 車、バイク免許					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

722

記入 昭和 59 年 3 月 15 日

調査者氏名 松尾 邦義 (JICAマニラ事務所)

125 農業機械

秋庭 守正 (シニア隊員)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン共和国	(現地公用語) Agro-Mechanics (日本語) 農業機械	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	可及的 年 月 速やか	

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): Office of Manpower & Skills Development / National Manpower Youth Council  
(日本語): 国立中央職業訓練校 / 国立青年職業人材育成評議会
- ② 隊員勤務先名称: Regional Manpower Training Center, Region IV  
所在地: Talisay, Negros Occidental 日本語名称 (タリサイ地方職業訓練校) 主要都市 (ハコロド) から 7 キロ
- ③ 事業規模及び内容: 全国13カ所にある地方職業訓練校の一つで、開校以来7年目を迎える。隊員の配属現場となる農業機械整備科は、パイロットコース的性格がある。その他に、工作機械科、溶接科、自動車整備科等があり、收容人員60名の訓練生を擁する。
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい): ある程度充実しているが、基礎的な計測用機器が不足している。

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: ショップヘッド補佐に相当
- ② 技術の範囲: 農業機械整備一般が中心になるが、インジェクションポンプの取扱い等の技術も必要となる。
- ③ 業務の形態: インストラクターに対する指導、アドバイス等を行うと同時に、教材の開発と製作にもあたる。周辺地域民間関連企業に対する技術指導。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大学工学部卒、30才位

⑤ 現地で利用できる機材: 主要機材としては、ヤンマートラクター YM-1700 1台、ヤンマーエンジン TS-50 4基、ハンドトラクター YZ-8N 3台、ハートリッジ製テスト用各種機器等

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: Iguig, Manila に派遣されている隊員による各地方訓練所への出張協力は続いているが、Talisay にある農業機械整備部門は、パイロットコース的性格が強く、他の地方訓練校に将来用講されるであろう農業機械科をリードする立場にある。また地域周辺の砂糖工場を始め、地域産業発展寄与に大きな期待をかけられている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 英語力必要  
農業機械に関する一般知識をもち、その保守整備の実務経験をわたりインジェクションポンプ取扱い経験がない場合は、列型ポンプ分解組立と調整に関する研修を条件とする。



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

バノ

記入 昭和 59 年 5 月 24 日

調査者氏名 石川 満男

125 農業機械

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Agricultural Machinery (日本語) 農業機械	新規 交替	(男) 11 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年 4月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Bangladesh Rural Development Board (BRDB)					
(日本語): バングラデシュ農村開発局					
② 隊員勤務先名称: Thana Training Unit (TTU) 日本語名称(郡訓練センター)					
所在地: 全国10ヶ所 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: 各地方の農村訓練センターとして郡中央農協の組合員を対象に各種農業・生活技術訓練を実施している。現在全国に14ヶ所あるが今後20ヶ所に増える予定。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、教室、訓練生宿泊施設(30~50名)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター(教官)					
② 技術の範囲: 農業用ディーゼルエンジン、各種揚水ポンプの保守修理の技術指導					
③ 業務の形態: 土地無し農民の職能訓練					
各TTU(10ヶ所)で1回4ヶ月コースの中で30名前後を対象に農業用ディーゼルエンジン、各種揚水ポンプの簡単な保守修理技術を教える。隊員は三人一組を短期間集中訓練とする					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は学歴・技術とも皆無に近い。カウンターパートは高卒程度、郡中央農協配属の普及員で農業機械の技術は低い。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
簡単な機械修理工具、教材用エンジン及びポンプ					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ベンガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 全農民の6割に達すると言われる土地無し農民の最重要課題である職能訓練(Rural Poor Programme - Skill Training)と同時に、現在急速に普及しつつある灌漑用動力揚水ポンプの保守修理技能者の養成としても期待が大きい。4ヶ年で約2500名を養成する予定。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
農業用ディーゼルエンジン、各種動力揚水ポンプの修理経験必要					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

125 農業機械

アヤハ  
交る

記入昭和 57年 3月 13日

調査者氏名 表伸一郎 表

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
バングラデシュ	(現地公用語) Agricultural Machinery	(男) 1人	訓練開始 57年 10月
	(日本語) 125 農業機械	(女) 人	派遣予定 58年 2月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Directorate of Agriculture (Extension & Management)  
(日本語): 農林省農業普及局 (AETI)

ロ. 隊員勤務先名称: Agriculture Extension Training Institute 日本語名称 (カイバダ農業普及局養成所)  
所在地: P.O. Gaibanda, Dist: Rangpur 主要都市からの距離は約50キロ

ハ. 事業規模及び内容: 農林省傘下全国12カ所に設立された学校で、生徒数約160名、教員90名、中園場60名、スタッフは校長以下8名の教師、農場職員約20名、農夫30名で運営されている。

ニ. 設備概要: 事務所、教室、生徒寮、職員住宅、農機具として、トラクタ-1台、クボタトラクタ-1台、ヤンマーパワーテラ-2台、パワーアップ-2台、各種農機具。

(2) 隊員の業務内容: 卒業後普及員となる生徒に対し、農業機械を担当し、田舎実習を中心として指導する。言語の慣れに任じた理論の授業を担当することもある。

1) 隊員の業務上の地位: 教官

2) 技術の範囲: 各種農機具の保守管理、簡単な修理技術と生徒指導に関する理論的把握と授業能力。

3) 業務の形態: 教室ワークショップでの指導のほか、各種機具の維持修理及び農場運転手への直接指導、又農村普及活動もあり。トラクタ、パワーテラ、パワーポンプの貸出しのほか、5年余の歴史を持つ手押しポンプ貸出しも行う。

4) 対象者及びカリキュラム: カリキュラムは農業機械担当教官で30才前後、農業大卒を出ているが農機専攻ではなく理論的に貧弱。生徒は10学年卒で20才前後、農家自身が多量に機具に慣れが深い。

5) 現地で利用できる機具: 上記農業機械のほか、大雑把な工具類、土をワークショップ開設に伴い、溶接機、ドリルマシン等を用意予定。

6) 取組むべき外国人: なし、稲作、野菜、隊員がいる。

7) 使用する言語: 生徒とはベンガル語、校長、教官とは英語も必要。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農業普及局養成所へは、現在12カ所13名の隊員が配置され、実技面での指導にあてられている。カイバダ農業機械は3村目と期待、実技面の指導が期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大卒。

記入 昭和 59 年 3 月 14 日

125 農業機械

調査者氏名

駒澤 彰夫 (印)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
エチオピア	(現地公用語) Agricultural Machinery	新規	(男) 1 人	60 年 3 月	
	(日本語) 農業機械	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Labour and Social Affairs					
(日本語): 労働社会事業省					
② 隊員勤務先名称: Childrens' Amba					
所在地: Amba					
日本語名称 (アムバ 子供村)					
主要都市 (アディスアベバ) から 210 キロ					
③ 事業規模及び内容: 孤児・身寄りのない子供 約 5,000 人に対し、約 1,500 人のスタッフからこの教育・看護にあっている一大子供村である。4,200 ha の敷地内に全ての施設・設備を持ち、自給自足体制をめざしている。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 0~6才児の村 3ヶ所, 7~18才児の村 3ヶ所。(各村には、宿舎棟, 教室, clinic, 食堂等がある。) その他 7ヶ所, 畜舎, 職員宿舎, 農場。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術コースの教官					
② 技術の範囲: 主として大型トラクター, コンバインハーベスター などの保守, 修理, 管理につき、基礎的技術の理論及び実習を行なう。					
③ 業務の形態: Grade 10~12 の生徒 (日本の高校に相当) の中で、農業機械コースを選択してくる者に対し、基礎技術を中心にこの教育・訓練をする。必要に応じ、カリキュラム (授業内容) を現地人スタッフと共に作成し、それに沿った授業を行なう。現在 3 名の一般機械科教師 (自動車を含む) と 4 名の農業機械科助手がいるが、彼らへの技術的指導も重要な業務である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 技術学校 (自動車科) 卒					
農業機械に関してと程深い知識はない。 25 ~ 35 才位					
⑤ 現地で利用できる機材: 一般工具					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: キューバ人, スウェーデン人 (他の教科の教師, 医者等として)					
⑦ 使用する言語: 英語, アムハラ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 南村から 2 年半を経る、ようやく本年 9 月から高校及び技術科の設置が始まろうとしており、その教師採りに必死である。患地の子供達には何らかの技術を習得させ、社会に出ることは、子供村の最重要課題であり、日本人の協力を強く望んでいる。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): (ディーゼルエンジン)					
農業短大卒以上					
経験 2 年以上が望ましい。					
機械・電気の基礎知識					
語学 (英語基礎)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

510

記入 昭和 59 年 8 月 31 日

調査者氏名 熊野 秀一

125 農業機械

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Agricultural Machinery	新規	(男) 1 人	85年7月	
	(日本語) 農業機械	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education, Science and Technology (日本語): 教育科学技術省					
② 隊員勤務先名称: Jomo Kenyatta College of Agric. & Tech. 日本語名称(ヨモケニヤッタ農工大学) 所在地: P.O.Box 62000 Nairobi 主要都市(ナイロビ)から 35キロ					
③ 事業規模及び内容: JICA の無償資金援助協力でケニアにつくられた農工大学。 卒業後は、農学部は「ディプロマ」、工学部は「アソシエイト」の資格を得る。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 農工両学部校舎、学生寮、農場、職員住宅。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農学部 農業工学科 講師					
② 技術の範囲: 農業機械学全般、知識					
③ 業務の形態: 農学部 農業工学科において講師として 学生(一学年 36名)に 対し、農業機械関係の科目(講義、実習)を担当する。ケニア人講師と共に、 日本人専門家(JICAより派遣)と協力しつつ、大学の運営 技術移 転に専念する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 学生は、セカンダリ-スクール卒かそれ以上。					
⑤ 現地で利用できる機材: 農業機械各種 (トラクタ、作業機、乾燥機 etc)					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 本年度(1984)で JICA の協力は終了する予定であるが、大学内の状況をみると、今後も 協力は続けられる(延長)とみられる。その中で、講師不足、機材不足など多くの問題を かかえている農業工学科において、隊員の必要性は高いとみられる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学卒、大学講師として 17 年間以上、とくに抵抗のないこと。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

711

記入 昭和 59 年 9 月 12 日

調査者氏名 能野秀一

125 農業機械

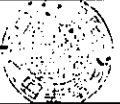
受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
4=中国	(現地公用語) Agricultural Machinery (日本語) 農業機械	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	60年8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education, Science and Technology (日本語): 教育科学技術省					
② 隊員勤務先名称: JKCAT 日本語名称(ジエツキョウ農工)					
所在地: P.O. Box 62610, Nairobi 主要都市(ナイロビ市)から 40キロ					
③ 事業規模及び内容: 農業工業分野の発展に必要の中堅技術者を養成する大学 日本の無償資金協力(約48億円)により昭和56年5月開校。現在農場整備(約8億 円)実施中。農学部3学科(園芸 農業工学 食品加工)、工学部3学科(機械工学 土木建築)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 暖房) 学生数800名、4=7人教師80名、日本人教師40名 建物、内部設備、教材、材料と日本の短大と同水準以上を準備して					
(2) 隊員の業務内容 JKCAT 所属農場所属の農業機械の保守管理					
① 隊員の業務上の地位: 農場長補佐					
② 技術の範囲: トラクター、刈り作業機、はしり小農機具、他 灌漑設備(φ300mm)の 保守管理、点検整備、安全に関する手引き作成					
③ 業務の形態: 既派遣隊員が“教室型”として活躍しているが、本件は農場所属の農業 機械類を保守管理する現場型”と業務とする。農場長を補佐する地位に就く。 実際は Demonstrator (機研関係の主任) と協力し業務を遂行することとなる。従って De- monstrator から実質的カウンセラーとしてなる。 業務は灌漑設備を含む農業機械、作業機(日本製)の保守管理と新設ワフシツツ の安全利用、点検整備の manual 作成等。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 操作は出来るが、機研に詳しい認識が薄く点検整備を含む保守に不熟。高卒 20台。					
⑤ 現地で利用できる機材: 日本の二級整備工場相当のワフシツツ(300mm)が昭和60年 3月までに完成予定。JKCAT 農業機械専門家と話しても必要機器は充分揃っている (完成時)。日本人専門家との協力が有り。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 昭和60年3月末までに日本の援助により灌漑設備(2000A) を含む農場整備が完成する。農場運営に供する農業機械(日本製)の保守管理に 必要の知識を7割スタッフに教育する。状況が判断に故障を未然に防ぐことが不 得手。故障に備え対処することが多いので、点検整備の基準手引き、現地適応 機作法の確立に期待。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学卒、灌漑設備に関する知識も必要。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 9 月 1 日

調査者氏名

長谷 孝



125 農業機械

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マウリ	(現地公用語) (日本語) 農業機械	(新規) 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	60年11月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語):					
(日本語): 農業省 畜産振興局					
② 隊員勤務先名称: 日本語名称 (マウリ 畜産振興局)					
所在地: マウリ 主要都市 (BT) から 30 キロ					
③ 事業規模及び内容: 種卵舎5棟, 採卵鶏舎6棟(除糞), 牛舎3棟 その他小規模の施設等あり。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 水・電気・燃料・肥料・農機具・トラクター 等、その他必要の設備あり。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 畜産内 畜産部内 長					
② 技術の範囲: 上記④の他にトラクター、一般車両の運転等の広く技術が必要である。					
③ 業務の形態: 平日は午前8時から午後5時までの勤務先頭は朝仕事で、午後は 2時間程度、現場の人間は技術に集中し、又部分的に の管理を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: スーパー技術者					
⑤ 現地で利用できる機材: 一部の工具あり。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 他、畜産には20人程度					
⑦ 使用する言語: 英語又マウリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
2級ライセンスあり、 ① 畜産志望の人間が必要である。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

121 農業機械

記入昭和 56年 3月 20日

調査者氏名 奈良輪睦美

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ザンビア	(現地公用語) Agricultural Mechanics Institute (日本語) 農業機械教官	(男) 1人 (女) 人 (どちらでも可) 人	訓練開始 56年10月 派遣予定 57年2月 受入期限 57年4月迄に現地到着のこと

- (1) 配属先 MINISTRY OF EDUCATION AND CULTURE
1. 配属先名称 (現地公用語): Department of Technical Education & Vocational Training  
(日本語): 文部省、技術教育職業訓練局
2. 隊員勤務先名称: KABWE TRADE TRAINING INSTITUTE 日本語名称 (カ) 工 高等職業訓練校  
所在地: P.O. BOX 80430 KABWE 主要都市からの距離 (市内より10キロ)
3. 事業規模及び内容: 学生の入学資格は高校3年 (FORM IV) 卒業試験に合格したもので、  
学生数400名、1クラス平均生徒数10-15名、全体で4クラスあり、修学年数は2年から3年、但し、9ヶ月、速記科は5ヶ月、教員40名(以外、マカバ、カマタ、シムバエ、カバ) 当校は独立以前、1952年に工業学校として設けられ、当初は木料だけで済ませ、1971年にカバ政府援助により現在に至っている。ニ、設備概要: 指導に必要な程度の機器等
- (2) 隊員の業務内容: [ ] は足りるが、設備全般の管理の悪い為、破損が目立つ。

1. 業務上の隊員の地位: 農業機械科の専任教官
2. 技術の範囲: 農業機械の理論に精通していること、また、実技指導に力がかかり、  
持っているので、実際の経験が豊富なところが、負担条件となる。  
(学科と実習の比率 1:3)
3. 業務上の形態: 毎日の時間程度の授業を担当。| 時限45分  
(学科7時間、実習27時間) 他に課外活動。
4. 訓練生: 毎年の7月、FORM IV 卒業試験合格者。  
(高校3年卒業資格)
5. 利用する教材: 実習の教室には必要最低限の教材は備わっているが、  
破損が目立つ。
6. 語学: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:  
ザンビアは、シアンゴの国境、中間技術者の育成は義務であり、特に教育分野での協力を必要としている。

- (4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):
- ① 短大、専修以上 5 教授経験者必須
  - ② 実務経験 3年以上
  - ③ 単身赴任
  - ④ 英語必須

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

8/8(水)

125 農業機械

記入 昭和 58 年 10 月 6 日

調査者氏名

金山昌功

57/2. 田嶋正 交代

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
カン	(現地公用語) Agricultural Machinery (日本語) 農業機械	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	59年10月	

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): National Vocational Training Institute  
(日本語): 国立職業訓練所PT
- ② 隊員勤務先名称: NVTI Power mechanics Training Center (本館名称 (建機、農機訓練場))  
所在地: 773 Burma camp 主要都市 ( ) から キロ
- ③ 事業規模及び内容: 上記訓練センターでは、建設機械を中心とした整備・修理の技術 (実技、理論両面) を教える。対象者は企業に所属する人 (ES2) 年のうち (毎月15日は6ヶ月、2回目以降は2ヶ月) の訓練を受ける。4年コース、生徒数は 10~30名
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 電気溶接機、プレス機、ボール盤、万力、圧上設備、バッテリーチャージャー、コンプレッサー、バルブター等、タケエンジンカトモビル、油圧シリンダモビル等数種あり。

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: Instructor
- ② 技術の範囲: 農機、建機、自動車 of 構造 (教授と実習)  
PTセンターでの理論指導と実技指導
- ③ 業務の形態: 9名の指導員スタッフの分担により、基礎教養、溶接、製図、エンジン、トランスミッション、ハイドロリック、電気等の各分野の理論と実習をカバーする。週2-3日は朝から集中講義を行おうが、その他の日は午前中講義、午後実習、教室型の業務形態といえる。

- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者の半数以下は初級。  
カウンターパートは高卒程度の学歴が実務経験は豊か
- ⑤ 現地で利用できる機材: 必要な機材はほぼ揃っているが、油圧ポンプが動かないものもある。手工具、マイクローター等は JOCV から貸与している。
- ⑥ 第3国人等の配置状況: 無し
- ⑦ 使用する言語: 英語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

現地の指導員は、経験はあり、実際的な技術はあるものの、理論的な面が弱い。JOCV には基礎理論指導の面で期待されている。とくに油圧関係と電気系統については、現地の指導員でカバーしきれない。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

とくに資格は固めはないが、農機の整備保守の経験2年以上で、理論的な教え方ができる人 (語学力が太くはないとよい。)



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

5か

記入 昭和 59 年 3 月 15 日

調査者氏名

金山昌功

8/8 (水)

125 農業機械

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ	(現地公用語) Agricultural Machinery (日本語) 農業機械	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education, Education Service (日本語): 教育省 教育局					
② 隊員勤務先名称: Tamale Technical Institute 日本語名称(926.高専)					
所在地: Tamale 主要都市(アワ)から600キロ					
③ 事業規模及び内容: Secondary school卒業後の生徒を対象とする高専で、Technician養成を目的とした学校。(規模等詳細不明)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 6台調査中					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業機械科教師					
② 技術の範囲: トラクター、ハーベスター、コンバイン等農機の保守修理業務に使用する理論および実習を担当					
③ 業務の形態: Technical Instituteの教員として Classroom, Practiceの両方を行って頂くこととする。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 不明					
⑤ 現地で利用できる機材: 6台調査中					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: English					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 84-86 経済再建3ヶ年計画の一環として、教育省は Academic に偏った現在の教育を、Technical方面に比重を移すこと(各地の Technical Institute の強化、充実を図っている。今後の農機の要請も考えられている)としている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① 大卒あるいは高専卒 ② 農機を実際に扱った(修理)経験 及びその必要事項					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

か19

記入 昭和 59年 9月 10日

調査者氏名

金山昌功

125 農業機械

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガナ	(現地公用語) Agricultural Machinery (日本語) 農業機械	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	60年11月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Nasia Rice Company Ltd. (日本語): ナシアライスカンパニー					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称( )					
所在地: Tamale, Northern Region 主要都市(アクラ)から500キロ					
③ 事業規模及び内容: アフリカ南銀, ガナ農学南銀, 11ヶ国銀行等の共同出資による米生産および精米販売を行う農学会社。西アフリカ有数の大型米産会社であるが毎年干ばつで米生産は不振で経営は苦しい。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 精米機 4台(4ton/台) パーボールドライスミル Yoko コンバイン, トラクタ, ハンドスター etc 大型機械多数					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Mill Machine Engineer					
② 技術の範囲: 精米ロジションの4-7エンジン-とに精米機の保守を行う。					
③ 業務の形態: 現在パーボールドライスミルは燃料不足のため使用していない。精米機以外の農機 あるいは車両の保守もたまに必要。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:					
短大卒業程度					
⑤ 現地で利用できる機材:					
工具類 (11-16インチ 3組, タンク & タイヤセット, ヴェリタリ40t)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 稲作部門に隊員2名(うち1名シニア)					
⑦ 使用する言語: English					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
現状 昨年一昨々と干ばつで「ほぼ全減」という状況。会社は苦境に陥っておりが、新しいマネージャーが赴任し再建にむかっている。米生産もみよると「3割」あり JOCVには大いに期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① 農業機械とくに精米機の保守運転経験2-3年 学歴不問					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 57 年 9 月 10 日

調査者氏名 大塚 正明

125 農業機械

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア	(現地公用語) Agricultural Machinery (日本語) 農業機械	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	

- (1) 配属先
- ① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Agriculture  
(日本語): 農業者
- ② 隊員勤務先名称: Smallholder Rice Seed Project 日本語名称 (小農家対象稲種子計画)  
所在地: Suakoko, Bong County 主要都市 (モノロピア) から 114 キロ
- ③ 事業規模及び内容: 在銀から資金援助を受け、1980年10月からの計画は始まった。優良品種の良質種子増産を目的とし S.R.S.P が 12 農場で自給自足種子生産を実施可能共、農家に配布して稲作を指導し収穫後返却している。種子貯蔵の F.M.A.P. の設備は、リベリア稲作発展の基盤になる。
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい): Kpoin Farm 2 合共 30 所の農場 100t の貯蔵能力を有する。

- (2) 隊員の業務内容
- ① 隊員の業務上の地位: Agricultural Machinery Engineer (S.R.S.P. に於ける技術アドバイザー)
- ② 技術の範囲: トラクターから、とうもろこしの播種機、農業機械、農業器具の修理、維持、改善が主である。また、プロジェクト所有 100cc バイクの修理管理もされる必要がある。
- ③ 業務の形態: 30 所の農場にあるトラクターをはじめ、播種機、などの大型機械の修理維持、にのみならず、足踏み脱穀機、とうもろこしの試作、紹介、普及を行う。特に所管件 (手押し型) の昔、日本で使われていた農具の知識があれば業務の範囲は広がる。またプロジェクトで期待している業務のひとつに、バイクの修理維持がある。40 台程度のバイクの修理管理の F.M.A.P. の依頼を受ける技術者が少ないので、リベリア人技術者の養成を on the job training で教えること。
- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 事務所スタッフには大半者が 10 年以上の経験のカウンターパートは殆んどが高校卒業程度
- ⑤ 現地で利用できる機材: トラクター、18 台。 工具類は一式揃っている。

- ⑥ 第 3 国人等の配置状況: イギリス人、エジプト人、ドイツ人
- ⑦ 使用する言語: 英語
- (3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農場で栽培している陸稲はトラクターを使わず、機械化で栽培しているが一般農家は低地では水稲栽培を行う。今までの作業は、古来農具の発展が少なく、一般農家に受け入れられつつある農具の開発を期待している。又、有能な機械技術者が少く、プロジェクトの今後の発展と押さえる意味から、優秀な人材の育成を望んでいる。

- (4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):  
バイク修理ができること、農具の知識があること。

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 59年 8月 27日

## 125 農業機械

調査者氏名 河野文男、大庭賢蔵

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
コスタリカ	(現地公用語) MAQUINARIA AGRICOLA	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 年 月
	農業機械	(どちらでも可) 人	受入期限 6/年/月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): INSTITUTO TECNOLOGICO DE COSTA RICA

(日本語): コスタリカ工科大学

ロ. 隊員勤務先名称: Depto. de Ingeniería Agrícola

日本語名称 (農業工学科)

所在地: カルタゴ

主要都市からの距離 (首都より 20 キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 18学科を擁する4年制大学。学生数 1500人

サン・ホセ, サン・カルロスに分校あり

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

①業務上の地位: 教授

②技術の範囲: 農業機械の保守・操作に関する理論と実践  
各機関との共同プロジェクト立案及び実施

③業務の形態: 教室型 (週3時間の講義)  
現場型 (実習農場での指導)

④指導対象: 3年生中位の学生 15~20名  
カウンターパート 教授 Luis Obando

(1959年10月迄 亨都宮大学にて研修, 30才)

⑤機材: トラクター (25馬力) 2台, クボタ管理機 1台, 整備道具一式

⑥本国人: 10人 (学科長), 19人 (専門家 2名)

⑦言語: 西語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

大型農業機械の適正利用

大庭賢蔵 隊員 (58年2次) の交替

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

○大卒

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和59年9月7日

125 農業機械

調査者氏名河野文男井佐純洋

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
コスタリカ	(現地公用語) MAQUINARIA AGRICOLA	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 農業機械	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語) MINISTERIO de AGRICULTURA y GANADERIA

(日本語): 農牧省

ロ. 隊員勤務先名称 ESTACION EXPERIMENTAL de E.J.N.

日本語名称 (実験農場)

所在地: カナリア南西20km

主要都市からの距離 (首都より190キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 農牧省所有の実験農場中の最大規模

農場長以下職員20名(農業技師10, 助手10) 人手30~50名

ニ. 設備概要: 事務所(290㎡), 宿舎棟, 実験室, 種子保存庫, 倉庫, 農機整備工場, 網屋, 実験用農場, 農地630ha.

(2) 隊員の業務内容:

① 業務上の地位: 農業工学技師

② 技術の範囲: 栽培, 経営両面からみた農業機械(大型, 小型)の利用に関する実験研究 (一例, 小型農機による小規模集約型と大型農機による大規模粗放型の比較) 保守操作に関する指導

③ 業務の形態: 現場型(80%), 巡回普及指導型(20%)

④ 対象者: 特定の指導対象, オウシキ-パートはいない, 農場技師25~35名

⑤ 機械: 大型トラクター5台, 中型トラクター2台(クボタ, エンゼ), 小型リンクトラクター2台(ヤンマー, 韓国製), ニ条刈りコンバイン(ヤンマー)

⑥ 主な国人: 台湾シシヨシ(5名, 大豆)

⑦ 言語: 西語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

コスタリカ地方は重要な農業地帯であるために, 適正技術の確立及び普及が急がれているところ, 本方式の隊員派遣要請となった。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

◎大学卒

普通自動車, 自動二輪運転免許

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 59年 2月 27日

125 農業機械

調査者氏名 河野文男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
コスタリカ	(現地公用語) Maquinaria Agrícola	(男) 1人	訓練開始 年 月
	(日本語) 農業機械	(女) 人	派遣予定 59年 7月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganaderia  
(日本語): 農牧省

2. 隊員勤務先名称: Centro Agrícola Regional de la 日本語名称 (農省中央の農業センター)  
所在地: Turkey Meseta Central Oriental 主要都市からの距離 (首都より20キロ)

3. 事業規模及び内容:

トルコ東部の農機改良普及を扱う

4. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

① 業務上の地位: 改良普及指導員

② 技術の範囲: 小規模農家に関する農業機械の保守操作に依る  
指導助言

③ 業務の形態: 巡回指導現場型

④ カウンターパート: José Francisco Cervantes Umaña 工学士  
対象は改良普及員及び農民

⑤ 機械: トラクター保有の機械はなし

⑥ 母国語: なし

⑦ 言語: 西語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

傾斜路の多い地勢に合致した農業機械の適正化を企図している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

○大卒

農機講習農業機械経験

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 59年 2月 23日

125 農業機械

調査者氏名 河野文男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
コスタリカ	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	MAQUINARIA AGRICOLA	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
農業機械			

(1) 配属先 JUNTA DE ADMINISTRACION PORTUARIA Y DE DESARROLLO ECONOMICO DE LA VERTIENTE ATLANTICA (JAPDEVA)

1. 配属先名称 (現地公用語): ECONOMICO DE LA VERTIENTE ATLANTICA (JAPDEVA)

(日本語): 大西洋岸港湾管理開発公団

ロ. 隊員勤務先名称: Depto. TECNICO 日本語名称 (技術部)

所在地: モイン 主要都市からの距離 (モインより5キロ)

ハ. 事業規模及び内容: JAPDEVA 所有の車輛, 小型船舶, 農業機械等の整備点検

ニ. 設備概要: モイン埠頭に事務所, 整備場, 竹工芸作業場, モーターハウス等

(2) 隊員の業務内容:

① 業務上の地位: 技術指導員

② 技術の範囲: 農業機械, 農具のデザイン, 改良, 整備点検

③ 業務の形態: 整備場内での車検, 研究所 INA (国立職業訓練校) との共同研究

④ カウンターパート: 未定  
指導対象者: 整備士数名

⑤ 機材: 標準的工具

⑥ やる国人: 無 (隣接の竹工芸部門に中華民国の指導員5~6名)

⑦ 言語: 西語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

① 農業機械の大部分は外国製であり, 作業形態には不適當なものがあるので, せうらに改良を加えること。

② 初歩的農具 (例, 鋤) の製作と普及により, 小規模農家を支援する。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大学卒が望ましい

優先順位14

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

125 農業機械

記入欄目 58 2 28

調査者氏名 川添浩正

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数
ボリビア	FABRICACION EQUIPO AGRICOLA 農業機械製造	(男) 1 人 (女) 人

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): COOPERACION REGIONAL DE DESARROLLO DE CHUQUISACA  
(日本語): チキサカ開発公社

2. 隊員勤務先名称: Cooperacion Regional de Desarrollo de Chuquisaca  
所在地: La madona - スルー市

3. 事業規模及び内容: 技術者の 従業員 6 (Departament industrial)

4. 設備概要: チキサカ開発公社 全従業員 510 名、うち同セクションは 9 名 (上記)  
車輛は 全体 20 台、うち 3 台を必要に依り使用

(2) 隊員の業務内容:

農業機械の基礎研究/指導を行う。  
技術者 2 名と 1 名に、当地に適用する農業機械の開発を行うこと  
を主眼とする。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

広大な土地を耕作するための農業機械を既存並に労働力等を考慮し  
開発しつづけていくこと。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大学卒



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

729

記入 昭和 年 月 日

130 養 蚕

調査者氏名

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Sericulture	新規	(男) 人	60年 1月	
	(日本語) 養蚕	<input checked="" type="checkbox"/>	(女) 人		
			(男女不問) 1人		
(1) 配属先 PTRI-SIDP					
① 配属先名称(現地公用語): Philippine Textile Research Institute-Silk Industry (日本語): Development Project. フィリピン織物研究所-蚕糸業開発計画					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称( )					
所在地: KM6, La Trinidad, Benguet. 主要都市(バギオ)から 6 キロ					
③ 事業規模及び内容: PTRIは通産省轄下の天然繊維 織物に関する研究機関で、本部はマニラ、約100名の研究者、事務員を有する。トリニダットには11名が勤務している。蚕種国内製造を目指し、現在準備中である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 桑田2.8ha. 養蚕2棟 研修・研究室1 事務室1 業務に必要な設備、器機は一通りそろっている。					
(2) 隊員の業務内容 隊員はトリニダットにおいて、原種系統維持 育種、一代稚種製造に従事する。					
① 隊員の業務上の地位: 研究所の研究者					
② 技術の範囲: 養蚕一般、特に蚕種製造の実務経験を持つ事が望ましい。					
③ 業務の形態: 主に研究所に勤務し、他の研究者と協力、当研究所において、日本、中国、インドより導入した原種15種の系統維持、さらに交配種の製造に従事する。また年に数回の地方出張(ミンダナオ、ラグナ、イロコス、ルソ等)で、地かにある養蚕農家、会社に対するコンサルテーションを行う。					
) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンタ-パートは当研究所の研究者であるが、内2名は日本、1名はインド、1名は中国での研修経験を持つ。					
⑤ 現地で利用できる機材: 必要機材は一通りそろっているが、消耗品の補充に困難がある。一部は日本からの贈送に頼らなくてはならない状態である。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: 英語、イロカノ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: フィリピン政府は外貨獲得のための繊維関連産業育成に力を入れ、いしか養蚕業もその一環として、近年注目を集めている。プライベート企業が日本から蚕種を輸入し、産卵を日本に輸出しているが、日本の市場環境の悪化により、困難となってきたため、フィリピン国内での製品半製品化が必要ともなっている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 取得資格は1件に必要なが、養蚕計画、製作等にも関与するので、広い知識内容と実務経験を持つ事が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

71

記入 昭和 59 年 9 月 14 日

調査者氏名

141 家畜飼育

野津善男

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Animal Husbandry (日本語) 家畜飼育	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture & Foods (日本語): 農業食糧省					
② 隊員勤務先名称: MAF Region III 日本語名称(オマハ州管轄事務所)					
所在地: セブ市 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: 農業食糧省には畜産局、植物局、農業普及局、土壌局、協同組合局、食糧庁等があり、オマハ州管轄事務所はこれらの局の総合事務所である。オマハ州には4州を管轄しており、畜産部に対して各州ごとにBreedingセンターがあり、その中で人工授精のセンターとなっている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): ウバ農場 60ha 牛176頭 水牛143頭 山羊64頭					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 人工授精師及びアドバイザー					
② 技術の範囲: 特に牛の人工授精に精通していること。					
③ 業務の形態: オマハ州のホホーニウバに所在する畜産局農場において同牧場の牛に人工授精を、周辺農家に委託されている牛に対する人工授精及び飼育方法の指導をおこなうこととする。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 人工授精を一通り学んだ者であり、技術的には不成熟であり、指導しつたカウンターパートとあることとする。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語、マタア(ビサヤ語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ウバ農場にはJICAが家畜診療に用いる機材が供与されていることになっており、マオストリア政府からの2頭の牛が供与されていることになっており、この2頭の牛のディスプレイプロジェクトの推進するための要請としている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 人工授精師 ○ 経歴年数 2-3年					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

714

記入 昭和 59年 4月 6日

調査者氏名

141 家畜飼育

松尾邦義 土井30行

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Animal Husbandry (日本語) 家畜飼育	新規 <u>交替</u>	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	60年4月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Panay State Polytechnic College (PSPC)  
(日本語): パナイ国立農科大学

② 隊員勤務先名称: Panay State Polytechnic College 日本語名称(同上)  
所在地: Mambusao, Capiz州 主要都市(州都)から 50キロ

③ 事業規模及び内容: 農業科(農学, 畜産学, 林学), 農業工学, 農業教育学, 水産学科, 家政科を有する4年制大学で、他に4年制高校が附属している。学生総数は約2000人、教員約100名である。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 一般教室の他、図書館、育苗施設、水田、豚舎、鶏舎、野菜圃場、広大な放牧地などがある。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 畜産インストラクター兼 畜産プロジェクトコンサルタント

② 技術の範囲: 大家畜一般(乳牛・肉牛・山羊), 飼料作物などの他、獣医学知識と技術も要求される。

③ 業務の形態: 現在3つの大学付属牧場には、アメリカンブラマン、レッドシンディ、ミューラーバックファロー、山羊など60頭の家畜が飼養されている。交替隊員の主な業務は、カウンターパートとなる教官と上記牧場の改良・整備にあたる。更に畜産コースの学生に対する授業・実習指導を中心に、付近農家より要請があった場合、カウンターパートと診察、治療を行う。一般に獣医師的活動が多い。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートと言うより仕事を一緒に行う同僚として、牧場改良、男30才、治療活動、男29才、Laboratory work、女24才。

⑤ 現地で利用できる機材: 簡単な実習室を整備し、顕微鏡を使った簡単な臨床検査実習ができる。去勢器、注射器、などがより診察、治療活動ができる。トラクターが一台あるが故障多し期待できず。しかしカラバオがいるのでプラウ、ハローができる。

⑥ 第3国人等の配置状況: 国連ボランティア(インドネシア・個性技術)1人及び協力隊員が1名

⑦ 使用する言語: 学校では英語、一般的にはビワヤの方言であるイロンゴ。(森林経営)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

フィリピンの典型的な田舎に位置する当大学は、広大な原野をかかえ無限の可能性を秘めている。しかしこれらの学長でさえ、どのように開発していくかは、チリコかんでいない。協隊員がこれらの教官とアイデアを出しあって、ボチボチ仕事を進める地道な活動が必要である。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学卒業(畜産学部又は獣医学部)

取得資格: 自動二輪免許

実務経験: 1~2年、幅広い知識と経験があること(これはないが)何か1つの事に対して

※ 事務局記入

→絶対的自信があれば良い。

記入 昭和 年 月 日

調査者氏名

141 家畜飼育

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Penternakan	新規	(男) / 人	60年7月	
	(日本語) 家畜飼育	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): Jabatan Pembansunan Hereri (Jabatan Kutus Lenteni)  
(日本語): サバ州 開発庁
- ② 隊員勤務先名称: Pejabat Daerah Kudat 日本語名称 (クダット地区役所)  
所在地: Kudat 主要都市 (K.K.) から キロ
- ③ 事業規模及び内容: 「pejabat Daerah」は日本の市役所的役目をしている。

④ 設備概要 (写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: Village improvement officer (村落改善係員)
- ② 技術の範囲: 家畜 (鶏、ブタ、ヤギ) の飼育に関する一般的知識
- ③ 業務の形態: 隊員はクダット地区の農村に居住し、その村を担当する州議会議員 (Y.B) あるいは P.K.R. (Pemimpin Kemajuan Rakyat: 民生向上推進員) と連絡をとりながら住民 (特に村長) と共にその村の食糧自給及び保健衛生等について向上させる良き方法を考え計画・実行する。  
又、日常の生活を通じて自助努力の精神を普及する。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 村民

⑤ 現地で利用できる機材: 必要機材はマレーシア側で用意する。

⑥ 第3国人等の配置状況: 無し

⑦ 使用する言語: マレーシア語

- (3) 受入希望の背景と受入国の期待: Sabah州政府は農村地域の振興を目標にあり、住民に対し、食糧自給の支援、生活改善及び保健衛生について行った、さらには自助努力の精神を隊員から与えてもらう事により農村の民生向上を期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):